

令和6年度 水道水質検査計画

はじめに

古殿町では、町民の皆様に安全で安心しておいしい水を飲んでいただくために、水道施設の管理保全、定期的な水質検査を行っています。

水質検査は、水質基準に適合し安全であることを保障するために不可欠なものです。水質検査計画とは、水源の種類、水源周辺の状況や過去の検査結果から総合的に検討し、検査項目、検査回数並びに検査頻度など、検査方針について定めたものです。この水質検査計画は事業年度の開始前に、古殿町民のみなさまに公表しご理解をいただくことにしております。

目 次

| | |
|--------------------|---|
| 1. 水質検査の方針 | 1 |
| 2. 水道事業の概要 | 2 |
| 3. 水質検査を行う場所 | 2 |
| 4. 原水及び浄水の水質検査結果 | 2 |
| 5. 浄水の検査項目と頻度 | 3 |
| 6. 検査計画 | 4 |
| 7. 水質検査方法 | 6 |
| 8. 臨時の水質検査 | 6 |
| 9. 異常時の対応（飲料水危機管理） | 6 |
| 10. 関係機関との連携 | 7 |

古殿町簡易水道事業

1. 水質検査の基本方針

(1) 検査項目は、水道法で検査が義務付けられている水質基準項目、水源原水の検査、さらに、残留農薬類を含めた水質管理目標設定項目の検査も行います。

(2) クリプトスパロジウム等対策通知に基づく検査を行います。

(3) 水質検査計画により行った検査結果については、評価のうえ公表します。

(4) 水質検査の概要は次のとおりです。

・令和6年度の水道法など法令の改正について

令和6年度は基準項目等に変更はありません。

・毎月行う検査項目

細菌検査や基礎的性状検査など基本的な検査項目は毎月行います。

・3カ月に1回行う検査項目

3カ月に1回の精密な水質検査は、水源周辺の状況や過去の水質検査結果で問題がない場合には検査回数を減らすことが可能な項目があります。

沢浄水場配水池系、古殿中学校配水池系とも浄水の一部の項目は検査回数を減らして検査を行います。ただし、両浄水とも年1回はすべての項目の検査を行い、安全性を確認します。

・原水の検査

年に1回、全ての水源原水について検査を行います。

・クリプトスパロジウム等の検査

塩素消毒では死滅せず人の腸に寄生するクリプトスパロジウムなどの原虫について、指標となる菌（嫌気性芽胞菌、大腸菌）を検査して監視します。指標菌の検査結果により、必要に応じて原虫の検査も行います。

・残留農薬類の検査

当町の水源地付近には水質を悪化させるような汚染源はありませんが、水田など農薬散布が考えられる地域が一部あります。このため、浄水について農薬類の検査を行います。農薬類の検査項目は、水道法で定められたすべての項目(115項目)とします。

・水質管理目標設定項目

水道水を安心して利用していただくため、検査が義務付けられている水質基準項目の他に、水質管理目標設定項目の検査も行います。

2. 水道事業の概要

当町の水道は、表流水 1 水源、深井戸 4 水源の計 5 箇所の水源から取水しています。浄水処理方法は、表流水が PAC 注入による凝集沈殿・急速ろ過・塩素滅菌処理して配水、深井戸は塩素滅菌処理のみで配水しています。計画水量は合計 $1794 \text{ m}^3/\text{日}$ です。

①沢浄水場

| 水源名 | 水源の種類 | 浄水処理方法 | 計画水量 |
|-------------|-------|----------------|----------------------------|
| 第 1 水源 | 表流水 | 凝集沈殿、急速ろ過、塩素滅菌 | $800 \text{ m}^3/\text{日}$ |
| 第 4 水源No. 1 | 深井戸 | 塩素滅菌処理 | $100 \text{ m}^3/\text{日}$ |
| 第 4 水源No. 2 | 深井戸 | 塩素滅菌処理 | $250 \text{ m}^3/\text{日}$ |

②古殿中学校配水池

| 水源名 | 水源の種類 | 浄水処理方法 | 計画水量 |
|--------|-------|--------|----------------------------|
| 第 2 水源 | 深井戸 | 塩素滅菌処理 | $300 \text{ m}^3/\text{日}$ |
| 第 3 水源 | 深井戸 | 塩素滅菌処理 | $344 \text{ m}^3/\text{日}$ |

3. 水質検査を行う場所

(1) 原水の水質検査

沢浄水場は第 1 水源、第 4 水源No. 1、No. 2、古殿中学校配水池では第 2 水源、第 3 水源において、浄水処理前または塩素滅菌前の水を採取して検査を行います。

(2) 浄水の水質検査

浄水は、沢浄水場配水池系の末端（給水栓No. 1）及び 古殿中学校配水池系の末端（給水栓No. 2）の水を採取して検査を行います。

4. 原水及び浄水の水質検査結果

(1) 原水の水質検査結果

令和 3 年度から令和 5 年度までの原水の水質検査結果は表-1-1 から表-1-5 のとおりです。5 箇所の水源とも有害物質が検出されたことはありません。沢浄水場の第 1 水源原水はアルミニウム、鉄などが検出されていますが、凝集沈殿・急速ろ過法で浄水処理していますので問題ありません。

第 2 水源、第 3 水源、第 4 水源No. 1、No. 2 についても検査結果に問題はありません。

(2) 浄水の水質検査結果

3カ月に1回の精密な浄水水質検査結果は表-2-1、表-2-2のとおりです。また、令和5年度に毎月実施した浄水の水質検査結果は表-3-1、表-3-2のとおりです。

浄水の検査結果は、沢浄水場配水池系において「消毒副生成物」「アルミニウム及びその化合物」は低濃度で検出しています。

(3) 水質管理目標設定項目の水質検査結果

令和4年度、令和5年度の水質管理目標設定項目の水質検査結果は表-4-1、表-4-2のとおりです。浄水、原水とも水質管理目標設定項目の有害物質は検出されたことがなく、すべて目標値を下回っています。

(4) 農薬類の水質検査結果

農薬類の検査結果の総括は表-5のとおりです。

平成25年度までの農薬類は102項目、平成26年度からは120項目、平成30年度に118項目、平成31年度に114項目、令和4年度に115項目になりました。農薬類の検査結果は表-5-1及び表-5-2に示しました。令和5年度も検出された農薬類はありません。総農薬類は0（ゼロ）です。

(5) クリプトスボリジウム等対策に基づく検査結果

クリプトスボリジウム等指標菌の大腸菌、嫌気性芽胞菌、クリプトスボリジウム及びジアルジアの検査結果は表-6-1、表-6-2のとおりです。

沢浄水場の第4水源No.1、No.2、古殿中学校配水池第2水源、第3水源ではクリプトスボリジウム等の指標菌である大腸菌、嫌気性芽胞菌は検出されていません。

沢浄水場の第1水源は大腸菌と嫌気性芽胞菌が検出されていますが、クリプトスボリジウム、ジアルジアは検出されたことがありません。なお、クリプトスボリジウム等の原虫はろ過設備で除去可能です。

5. 浄水の検査項目と頻度

浄水の水質検査は、3カ月ごとに行った精密な水質検査結果で3年間異常値がない場合には、一部の項目について検査回数を減らすが可能です。このことは、水道法施行規則第15条に定められています。

当町では、古殿中学校配水池系（給水栓No.2）の水質検査は平成22年度から、沢浄水場配水池系（給水栓No.1）は平成24年度から一部の検査項目を減らしています。ただし、年1回はすべての項目を検査し、検査回数を減らしている検査項目の安全性を確認します。

6. 検査計画

(1) 済水の毎日の水質検査

当町の担当者が毎日1回、水の色及び濁り、塩素消毒の残留効果（遊離残留塩素）の検査は法令に基づき1日1回検査を行います。

(2) 水質基準項目の検査

水質基準項目の検査内容は①から③のとおりです。検査頻度とその設定理由を表－7－1及び表－7－2、月別検査項目を表－8－1及び表－8－2にまとめました。

①月1回の検査項目

下記の9項目については、「3.検査を行う場所」に示した済水の検査場所ごとに、1カ月に1回検査を行います。

[一般細菌、大腸菌、塩化物イオン、有機物TOC、pH値、味、臭気、色度、濁度]

②3カ月に1回の済水水質検査

< 沢済水場配水池系（給水栓No.1）>

沢済水場配水池系（給水栓No.1）は、5月、11月、2月に検査回数を減らすことができない21項目に、アルミニウム及びその化合物、を加え22項目の検査を行います。8月は検査回数を減らしていた項目を含め51項目（全項目）の検査を行います。

< 古殿中学校配水池系（給水栓No.2）>

古殿中学校配水池系（給水栓No.2）は、5月、11月、2月に検査回数を減らすことができない21項目に、硬度、蒸発残留物を加え23項目の検査を行います。8月は検査回数を減らしていた項目を含め51項目（全項目）の検査を行います。

③臭気原因物質の検査

臭気物質であるジェオスミンや2-メチルイソボルネオールは、ダム湖や溜池を水源としている場合に藻類の発生に伴って検出される物質です。当町の水源は表流水と深井戸なのでこれらの物質が検出される可能性は低いと考えられますが、6月から10月に毎月1回検査を行います。

(3) 原水の水質検査

原水の水質検査は、「3.検査を行う場所」に示した水源ごとに年1回行います。検査は消毒副生成物質を除く40項目について8月に行います。原水の検査項目は表－9に示します。

(4) 水質管理目標設定項目の検査

①農薬類の検査

農薬類115項目(R6.4.1改正)の検査は、除草剤等農薬を用いることが多くなる6月に、沢済水場配水池系（給水栓No.1）浄水、古殿中学校配水池系（給水栓No.

2) 浄水で行います。検査を行う農薬類の名称は表－10－1のとおりです。なお、令和6年度に目標値が改正された農薬は太文字で表記しました。

②農薬類以外の水質管理目標設定項目

農薬類以外の水質管理目標設定項目の検査は、原水で行うべき検査項目、浄水で行うべき検査項目に分け、8月に行います。検査項目は表－10－2のとおりです。

(5) クリプトスボリジウム等対策に基づく検査

クリプトスボリジウム(ジアルジアを含む)の検査については厚生労働省健康局水道課長通知「水道水中のクリプトスボリジウム等対策の実施について(通知)(H19.3.30 健水発 0330005号)に基づき、水源ごとにリスクレベルを判断し、リスクレベルに対応した検査を行います。

水源ごとのリスクレベルと検査内容は次のとおりです。

①沢浄水場 第1水源

沢浄水場の第1水源は表流水を用いているためリスクレベルは4になりますが、ろ過設備が設けられているため、クリプトスボリジウム等の原虫は除去できます。

なお、安全性確認のためクリプトスボリジウム等指標菌(大腸菌、嫌気性芽胞菌)の検査、クリプトスボリジウム及びジアルジアの原虫検査を3カ月に1回、5月、8月、11月、2月に行います。

②沢浄水場 第4水源No.1、No.2

沢浄水場第4水源No.1、No.2は指標菌の大腸菌、嫌気性芽胞菌が検出したことはありません。また、深井戸なのでリスクレベルは汚染の可能性が低い「レベル1」と判断されます。

クリプトスボリジウム等指標菌(大腸菌、嫌気性芽胞菌)の検査は3カ月に1回行います。検査月は5月、8月、11月、2月とします。

③古殿中学校配水池 第2水源、第3水源

古殿中学校配水池第2水源、第3水源は指標菌の大腸菌と嫌気性芽胞菌は過去に一度も検出されたことがありません。また、深井戸の深層地下水であるため、リスクレベルは汚染の可能性が低い「レベル1」と判断されます。

クリプトスボリジウム等指標菌(大腸菌、嫌気性芽胞菌)の検査は3カ月に1回行います。検査月は5月、8月、11月、2月とします。

(6) 年間検査計画

今年度に行う検査内容は表－11にまとめました。

7. 水質検査方法

(1) 水質検査の委託

水質基準項目の検査は、水道法第20条第3項に規定される登録を受けた水質検査機関に委託して行います。検査機関には次のことを確認して委託します。

- ①精度管理の取組み
- ②精度管理の実施状況
- ③委託料が適切であること
- ④水質検査の項目、検査時期及び回数等をまとめた検査計画書を作成できること
- ⑤試料の採取、運搬方法、検査開始時間が適切に行うことが可能であること

(2) 検査の方法

検査を委託する検査機関には次のことを指示します。

- ①水質基準項目の検査は、水質基準に関する省令の規定に基づき厚生労働大臣が定める方法(平成15年厚生労働省令第261号)により行うこと
- ②採水後、検査開始までの時間が規定に定められている時間内に行うこと
- ③項目ごとの検査方法と定量下限値は表-12のとおりとすること

8. 臨時の水質検査

定期的な検査の他に次に記述したようなことが起こった場合、臨時の水質検査を実施し、安全性の確認を行います。

- (1) 水源の水質が著しく悪化したとき
- (2) 水源に異常があったとき
- (3) 配水過程に異常があったとき
- (4) 配水管の大規模な工事、その他水道施設が著しく汚染されたおそれがあるとき
- (5) その他特に必要と認められるとき

検査項目及び頻度については必要に応じて決定します。

9. 異常時の対応（飲料水健康危機管理）

飲料水に起因する健康被害が生じるおそれや、健康被害が発生した場合には「福島県飲料水健康危機管理対策要領」(平成19年10月1日施行)に基づき速やかに対応します。「飲料水健康危機」とは次のとおりです。

- ①飲料水に起因する健康被害が生じるおそれがある場合

- ・飲料水の水源での水質異常またはそれに至るおそれがある水質汚染事故等
- ・飲料水の原水の水質異常
- ・飲料水の水質基準に関する省令(水道水質基準)の超過

②飲料水を原因とした健康被害が発生した場合、またはその疑いがある場合。
これらのことことが確認された際には保健所に報告し保健所の指導に従い対策を講じます。

10. 関係機関との連携

将来にわたり安全で安心な水道水を供給するためには、良好な原水を確保することが基本であることから、関係機関との関係を密にし、水道水源の環境保全に努めます。

(1) ご利用者との関係

ご利用者から寄せられた水質に関する苦情や要望には、的確に対応するよう努めます。
また、水道水質をより知っていただくために、情報提供を行います。

(2) 県及び近隣市町村との連携

水質汚染事故が発生した場合、福島県（県中保健福祉事務所、県中振興局）や近隣市町村の連絡体制を活用し、速やかに関係機関に通報するとともに必要な助言を受け、安全な水の提供に努めます。

<参考資料>

表－1 原水の水質検査結果

表－2 水質検査結果に基づき検査頻度を決定するための資料

表－3 令和5年度に実施した浄水の水質検査結果

表－4 水質管理目標設定項目の検査結果

表－5 農薬類の検査結果＜総括表＞、農薬類115項目の検査結果

表－6 クリプトスポリジウム等対策に基づく検査結果

表－7 浄水の検査項目の検査頻度

表－8 令和6年度の月別検査項目一覧表

表－9 令和6年度の原水の検査項目及び検査箇所

表－10 令和6年度の農薬類、水質管理目標一覧表の検査項目一覧表

表－11 令和6年度の水質検査計画表

表－12 水質基準項目の検査方法及び定量下限値

表－1－1 原水の水質検査結果

古殿町簡易水道 沢浄水場 第1水源 原水（表流水）

| No. | 検査項目 | 基準値 (mg/L) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 最小値 | 最大値 |
|-----|-----------------------|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | 8月3日 | 8月9日 | 8月8日 | | |
| 1 | 一般細菌 | 100個/ml | 90 | 490 | 660 | 90 | 660 |
| 2 | 大腸菌 | 不検出 | 検出せず | 検出 | 検出 | 検出せず | 検出 |
| 3 | カドミウム及びその化合物 | 0.003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 |
| 4 | 水銀及びその化合物 | 0.0005 | <0.00005 | <0.00005 | <0.00005 | <0.00005 | <0.00005 |
| 5 | セレン及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 6 | 鉛及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 7 | ヒ素及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 8 | 六価クロム化合物 | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 |
| 9 | 亜硝酸態窒素 | 0.04 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 |
| 10 | シアン化物イオン及び塩化シアン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 11 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 10 | 0.20 | 0.34 | 0.44 | 0.20 | 0.44 |
| 12 | フッ素及びその化合物 | 0.8 | <0.08 | <0.08 | <0.08 | <0.08 | <0.08 |
| 13 | ホウ素及びその化合物 | 1.0 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 |
| 14 | 四塩化炭素 | 0.002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 |
| 15 | 1,4-ジオキサン | 0.05 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 16 | シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン | 0.04 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 |
| 17 | ジクロロメタン | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 |
| 18 | テトラクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 19 | トリクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 20 | ベンゼン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 21 | 塩素酸 | 0.6 | | | | | |
| 22 | クロロ酢酸 | 0.02 | | | | | |
| 23 | クロロホルム | 0.06 | | | | | |
| 24 | ジクロロ酢酸 | 0.03 | | | | | |
| 25 | ジブロモクロロメタン | 0.1 | | | | | |
| 26 | 臭素酸 | 0.01 | | | | | |
| 27 | 総トリハロメタン | 0.1 | | | | | |
| 28 | トリクロロ酢酸 | 0.03 | | | | | |
| 29 | ブロモジクロロメタン | 0.03 | | | | | |
| 30 | ブロモホルム | 0.09 | | | | | |
| 31 | ホルムアルデヒド | 0.08 | | | | | |
| 32 | 亜鉛及びその化合物 | 1.0 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 33 | アルミニウム及びその化合物 | 0.2 | 0.02 | 0.23 | 0.24 | 0.02 | 0.24 |
| 34 | 鉄及びその化合物 | 0.3 | 0.04 | 0.23 | 0.24 | 0.04 | 0.24 |
| 35 | 銅及びその化合物 | 1.0 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 36 | ナトリウム及びその化合物 | 200 | 3.9 | 4.0 | 4.3 | 3.9 | 4.3 |
| 37 | マンガン及びその化合物 | 0.05 | <0.005 | 0.015 | 0.017 | <0.005 | 0.017 |
| 38 | 塩化物イオン | 200 | 2.7 | 2.0 | 2.8 | 2.0 | 2.8 |
| 39 | カルシウム、マグネシウム等(硬度) | 300 | 23.0 | 24.5 | 26.7 | 23.0 | 26.7 |
| 40 | 蒸発残留物 | 500 | 44 | 59 | 87 | 44 | 87 |
| 41 | 陰イオン界面活性剤 | 0.2 | <0.02 | <0.02 | <0.02 | <0.02 | <0.02 |
| 42 | ジェオスミン | 0.00001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 |
| 43 | 2-メチルインボルネオール | 0.00001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 |
| 44 | 非イオン界面活性剤 | 0.02 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 45 | フェノール類 | 0.005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 |
| 46 | 有機物(全有機炭素(TOC)の量) | 3(新基準) | 2.2 | 1.8 | 1.8 | 1.8 | 2.2 |
| 47 | pH値 | 5.8～8.6 | 7.5 | 7.5 | 7.4 | 7.4 | 7.5 |
| 48 | 味 | 異常でない | 異常なし | 判定不能 | 異常なし | 異常なし | 異常なし |
| 49 | 臭気 | 異常でない | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし |
| 50 | 色度 | 5 | 3 | 8 | 6 | 3 | 8 |
| 51 | 濁度 | 2 | 0.2 | 8.0 | 7.4 | 0.2 | 8.0 |

表－1－2 原水の水質検査結果

古殿町簡易水道 沢浄水場 第4水源 No.1 原水（深井戸水）

| No. | 検査項目 | 基準値 (mg/L) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 最小値 | 最大値 |
|-----|-----------------------|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | 8月3日 | 8月9日 | 8月8日 | | |
| 1 | 一般細菌 | 100個/ml | 0 | 1 | 0 | 0 | 1 |
| 2 | 大腸菌 | 不検出 | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| 3 | カドミウム及びその化合物 | 0.003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 |
| 4 | 水銀及びその化合物 | 0.0005 | 0.00008 | <0.00005 | <0.00005 | <0.00005 | 0.00008 |
| 5 | セレン及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 6 | 鉛及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 7 | ヒ素及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 8 | 六価クロム化合物 | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 |
| 9 | 亜硝酸態窒素 | 0.04 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 |
| 10 | シアノ化物イオン及び塩化シアノ | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 11 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 10 | 0.77 | 0.56 | 0.82 | 0.56 | 0.82 |
| 12 | フッ素及びその化合物 | 0.8 | <0.08 | <0.08 | <0.08 | <0.08 | <0.08 |
| 13 | ホウ素及びその化合物 | 1.0 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 |
| 14 | 四塩化炭素 | 0.002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 |
| 15 | 1,4-ジオキサン | 0.05 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 16 | シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン | 0.04 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 |
| 17 | ジクロロメタン | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 |
| 18 | テトラクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 19 | トリクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 20 | ベンゼン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 21 | 塩素酸 | 0.6 | | | | | |
| 22 | クロロ酢酸 | 0.02 | | | | | |
| 23 | クロロホルム | 0.06 | | | | | |
| 24 | ジクロロ酢酸 | 0.03 | | | | | |
| 25 | ジブロモクロロメタン | 0.1 | | | | | |
| 26 | 臭素酸 | 0.01 | | | | | |
| 27 | 総トリハロメタン | 0.1 | | | | | |
| 28 | トリクロロ酢酸 | 0.03 | | | | | |
| 29 | ブロモジクロロメタン | 0.03 | | | | | |
| 30 | ブロモホルム | 0.09 | | | | | |
| 31 | ホルムアルデヒド | 0.08 | | | | | |
| 32 | 亜鉛及びその化合物 | 1.0 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 33 | アルミニウム及びその化合物 | 0.2 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 34 | 鉄及びその化合物 | 0.3 | 0.07 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | 0.07 |
| 35 | 銅及びその化合物 | 1.0 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 36 | ナトリウム及びその化合物 | 200 | 5.0 | 4.8 | 4.7 | 4.7 | 5.0 |
| 37 | マンガン及びその化合物 | 0.05 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 38 | 塩化物イオン | 200 | 3.1 | 2.2 | 3.4 | 2.2 | 3.4 |
| 39 | カルシウム、マグネシウム等(硬度) | 300 | 38.5 | 37.2 | 38.6 | 37.2 | 38.6 |
| 40 | 蒸発残留物 | 500 | 84 | 73 | 73 | 73 | 84 |
| 41 | 陰イオン界面活性剤 | 0.2 | <0.02 | <0.02 | <0.02 | <0.02 | <0.02 |
| 42 | ジェオスミン | 0.00001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 |
| 43 | 2-メチルイソボルネオール | 0.00001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 |
| 44 | 非イオン界面活性剤 | 0.02 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 45 | フェノール類 | 0.005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 |
| 46 | 有機物(全有機炭素(TOC)の量) | 3(新基準) | 1.0 | 0.7 | 0.6 | 0.6 | 1.0 |
| 47 | pH値 | 5.8～8.6 | 6.8 | 6.7 | 6.7 | 6.7 | 6.8 |
| 48 | 味 | 異常でない | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし |
| 49 | 臭気 | 異常でない | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし |
| 50 | 色度 | 5 | 3 | <1 | <1 | <1 | 3 |
| 51 | 濁度 | 2 | 2.5 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | 2.5 |

表－1－3 原水の水質検査結果

古殿町簡易水道 沢浄水場 第4水源 No.2 原水（深井戸水）

| No. | 検査項目 | 基準値 (mg/L) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 最小値 | 最大値 |
|-----|-----------------------|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | 8月3日 | 8月9日 | 8月8日 | | |
| 1 | 一般細菌 | 100個/ml | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2 | 大腸菌 | 不検出 | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| 3 | カドミウム及びその化合物 | 0.003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 |
| 4 | 水銀及びその化合物 | 0.0005 | <0.00005 | <0.00005 | <0.00005 | <0.00005 | <0.00005 |
| 5 | セレン及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 6 | 鉛及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 7 | ヒ素及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 8 | 六価クロム化合物 | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 |
| 9 | 亜硝酸態窒素 | 0.04 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 |
| 10 | シアノ化物イオン及び塩化シアノ | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 11 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 10 | 1.06 | 1.38 | 1.14 | 1.06 | 1.38 |
| 12 | フッ素及びその化合物 | 0.8 | <0.08 | <0.08 | <0.08 | <0.08 | <0.08 |
| 13 | ホウ素及びその化合物 | 1.0 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 |
| 14 | 四塩化炭素 | 0.002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 |
| 15 | 1,4-ジオキサン | 0.05 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 16 | シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン | 0.04 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 |
| 17 | ジクロロメタン | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 |
| 18 | テトラクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 19 | トリクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 20 | ベンゼン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 21 | 塩素酸 | 0.6 | | | | | |
| 22 | クロロ酢酸 | 0.02 | | | | | |
| 23 | クロロホルム | 0.06 | | | | | |
| 24 | ジクロロ酢酸 | 0.03 | | | | | |
| 25 | ジブロモクロロメタン | 0.1 | | | | | |
| 26 | 臭素酸 | 0.01 | | | | | |
| 27 | 総トリハロメタン | 0.1 | | | | | |
| 28 | トリクロロ酢酸 | 0.03 | | | | | |
| 29 | プロモジクロロメタン | 0.03 | | | | | |
| 30 | プロモホルム | 0.09 | | | | | |
| 31 | ホルムアルデヒド | 0.08 | | | | | |
| 32 | 亜鉛及びその化合物 | 1.0 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 33 | アルミニウム及びその化合物 | 0.2 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 34 | 鉄及びその化合物 | 0.3 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 35 | 銅及びその化合物 | 1.0 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 36 | ナトリウム及びその化合物 | 200 | 4.6 | 5.3 | 5.1 | 4.6 | 5.3 |
| 37 | マンガン及びその化合物 | 0.05 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 38 | 塩化物イオン | 200 | 3.2 | 2.9 | 3.0 | 2.9 | 3.2 |
| 39 | カルシウム、マグネシウム等(硬度) | 300 | 42.4 | 42.0 | 42.9 | 42.0 | 42.9 |
| 40 | 蒸発残留物 | 500 | 70 | 76 | 83 | 70 | 83 |
| 41 | 陰イオン界面活性剤 | 0.2 | <0.02 | <0.02 | <0.02 | <0.02 | <0.02 |
| 42 | ジェオスミン | 0.00001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 |
| 43 | 2-メチルイソボルネオール | 0.00001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 |
| 44 | 非イオン界面活性剤 | 0.02 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 45 | フェノール類 | 0.005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 |
| 46 | 有機物(全有機炭素(TOC)の量) | 3 (新基準) | 0.8 | 0.8 | 0.7 | 0.7 | 0.8 |
| 47 | pH値 | 5.8～8.6 | 6.8 | 6.7 | 6.7 | 6.7 | 6.8 |
| 48 | 味 | 異常でない | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし |
| 49 | 臭気 | 異常でない | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし |
| 50 | 色度 | 5 | <1 | <1 | <1 | <1 | <1 |
| 51 | 濁度 | 2 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 |

表－1－4 原水の水質検査結果

古殿町簡易水道 古殿中学校配水池 第2水源（横川第1水源）原水（深層地下水）

| No. | 検査項目 | 基準値 (mg/L) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 最小値 | 最大値 |
|-----|-----------------------|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | 8月3日 | 8月9日 | 8月8日 | | |
| 1 | 一般細菌 | 100個/ml | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2 | 大腸菌 | 不検出 | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| 3 | カドミウム及びその化合物 | 0.003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 |
| 4 | 水銀及びその化合物 | 0.0005 | <0.00005 | <0.00005 | <0.00005 | <0.00005 | <0.00005 |
| 5 | セレン及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 6 | 鉛及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 7 | ヒ素及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 8 | 六価クロム化合物 | 0.05 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 |
| 9 | 亜硝酸態窒素 | 0.04 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 |
| 10 | シアン化物イオン及び塩化シアン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 11 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 10 | 0.79 | 0.59 | 0.79 | 0.59 | 0.79 |
| 12 | フッ素及びその化合物 | 0.8 | 0.09 | <0.08 | 0.08 | <0.08 | 0.09 |
| 13 | ホウ素及びその化合物 | 1.0 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 |
| 14 | 四塩化炭素 | 0.002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 |
| 15 | 1,4-ジオキサン | 0.05 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 16 | シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン | 0.04 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 |
| 17 | ジクロロメタン | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 |
| 18 | テトラクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 19 | トリクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 20 | ベンゼン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 21 | 塩素酸 | 0.6 | | | | | |
| 22 | クロロ酢酸 | 0.02 | | | | | |
| 23 | クロロホルム | 0.06 | | | | | |
| 24 | ジクロロ酢酸 | 0.03 | | | | | |
| 25 | ジブロモクロロメタン | 0.1 | | | | | |
| 26 | 臭素酸 | 0.01 | | | | | |
| 27 | 総トリハロメタン | 0.1 | | | | | |
| 28 | トリクロロ酢酸 | 0.03 | | | | | |
| 29 | ブロモジクロロメタン | 0.03 | | | | | |
| 30 | ブロモホルム | 0.09 | | | | | |
| 31 | ホルムアルデヒド | 0.08 | | | | | |
| 32 | 亜鉛及びその化合物 | 1.0 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 33 | アルミニウム及びその化合物 | 0.2 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 34 | 鉄及びその化合物 | 0.3 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 35 | 銅及びその化合物 | 1.0 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 36 | ナトリウム及びその化合物 | 200 | 6.7 | 6.9 | 6.8 | 6.7 | 6.9 |
| 37 | マンガン及びその化合物 | 0.05 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 38 | 塩化物イオン | 200 | 5.1 | 3.7 | 5.1 | 3.7 | 5.1 |
| 39 | カルシウム、マグネシウム等(硬度) | 300 | 51.9 | 55.8 | 55.5 | 51.9 | 55.8 |
| 40 | 蒸発残留物 | 500 | 94 | 89 | 97 | 89 | 97 |
| 41 | 陰イオン界面活性剤 | 0.2 | <0.02 | <0.02 | <0.02 | <0.02 | <0.02 |
| 42 | ジェオスミン | 0.00001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 |
| 43 | 2-メチルインボルネオール | 0.00001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 |
| 44 | 非イオン界面活性剤 | 0.02 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 45 | フェノール類 | 0.005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 |
| 46 | 有機物(全有機炭素(TOC)の量) | 3(新基準) | 1.3 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.3 |
| 47 | pH値 | 5.8~8.6 | 6.5 | 6.5 | 6.4 | 6.4 | 6.5 |
| 48 | 味 | 異常でない | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし |
| 49 | 臭気 | 異常でない | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし |
| 50 | 色度 | 5 | <1 | <1 | <1 | <1 | <1 |
| 51 | 濁度 | 2 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 |

表－1－5 原水の水質検査結果

古殿町簡易水道 古殿中学校配水池 第3水源（横川第2水源）原水（深層地下水）

| No. | 検査項目 | 基準値 (mg/L) | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 最小値 | 最大値 |
|-----|-----------------------|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | 8月3日 | 8月9日 | 8月8日 | | |
| 1 | 一般細菌 | 100個/ml | 24 | 0 | 33 | 0 | 33 |
| 2 | 大腸菌 | 不検出 | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず |
| 3 | カドミウム及びその化合物 | 0.003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 | <0.0003 |
| 4 | 水銀及びその化合物 | 0.0005 | <0.00005 | <0.00005 | <0.00005 | <0.00005 | <0.00005 |
| 5 | セレン及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 6 | 鉛及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 7 | ヒ素及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 8 | 六価クロム化合物 | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 |
| 9 | 亜硝酸態窒素 | 0.04 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 |
| 10 | シアン化物イオン及び塩化シアン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 11 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 10 | 0.63 | 0.65 | 0.59 | 0.59 | 0.65 |
| 12 | フッ素及びその化合物 | 0.8 | <0.08 | <0.08 | <0.08 | <0.08 | <0.08 |
| 13 | ホウ素及びその化合物 | 1.0 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 |
| 14 | 四塩化炭素 | 0.002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 | <0.0002 |
| 15 | 1,4-ジオキサン | 0.05 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 16 | シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン | 0.04 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 | <0.004 |
| 17 | ジクロロメタン | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 |
| 18 | テトラクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 19 | トリクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 20 | ベンゼン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 21 | 塩素酸 | 0.6 | | | | | |
| 22 | クロロ酢酸 | 0.02 | | | | | |
| 23 | クロロホルム | 0.06 | | | | | |
| 24 | ジクロロ酢酸 | 0.03 | | | | | |
| 25 | ジブロモクロロメタン | 0.1 | | | | | |
| 26 | 臭素酸 | 0.01 | | | | | |
| 27 | 総トリハロメタン | 0.1 | | | | | |
| 28 | トリクロロ酢酸 | 0.03 | | | | | |
| 29 | ブロモジクロロメタン | 0.03 | | | | | |
| 30 | ブロモホルム | 0.09 | | | | | |
| 31 | ホルムアルデヒド | 0.08 | | | | | |
| 32 | 亜鉛及びその化合物 | 1.0 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 33 | アルミニウム及びその化合物 | 0.2 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 34 | 鉄及びその化合物 | 0.3 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 35 | 銅及びその化合物 | 1.0 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 | <0.01 |
| 36 | ナトリウム及びその化合物 | 200 | 8.9 | 8.8 | 9.0 | 8.8 | 9.0 |
| 37 | マンガン及びその化合物 | 0.05 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 38 | 塩化物イオン | 200 | 9.1 | 9.8 | 9.5 | 9.1 | 9.8 |
| 39 | カルシウム、マグネシウム等(硬度) | 300 | 88.9 | 93.5 | 97.0 | 88.9 | 97.0 |
| 40 | 蒸発残留物 | 500 | 138 | 138 | 144 | 138 | 144 |
| 41 | 陰イオン界面活性剤 | 0.2 | <0.02 | <0.02 | <0.02 | <0.02 | <0.02 |
| 42 | ジェオスミン | 0.00001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 |
| 43 | 2-メチルインボルネオール | 0.00001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 | <0.000001 |
| 44 | 非イオン界面活性剤 | 0.02 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 | <0.005 |
| 45 | フェノール類 | 0.005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 | <0.0005 |
| 46 | 有機物(全有機炭素(TOC)の量) | 3 (新基準) | 1.4 | 1.0 | 1.2 | 1.0 | 1.4 |
| 47 | pH値 | 5.8~8.6 | 6.9 | 6.8 | 6.9 | 6.8 | 6.9 |
| 48 | 味 | 異常でない | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし |
| 49 | 臭気 | 異常でない | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし | 異常なし |
| 50 | 色度 | 5 | <1 | <1 | <1 | <1 | <1 |
| 51 | 濁度 | 2 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 | <0.1 |

表-2-1 古殿町簡易水道 給水栓No.1 浄水 古殿小学校裏(鎌田農業推進センター) 水質検査結果に基づき検査頻度を決定するための資料

表-2-2 古殿町簡易水道 細水栓No.2 淨水 古殿町健康管理センター 水質検査結果に基づき検査頻度を決定するための資料

| No. | 検査項目 | 基準値 (mg/L) | R3年度 | | | | R4年度 | | | | R5年度 | | | | 最小値 | 最大値 |
|-----|-----------------------|---------------|--------|-----------|--------|--------|--------|-----------|--------|--------|---------|-----------|--------|--------|-----------|-----------|
| | | | 5月11日 | 8月3日 | 11月9日 | 2月8日 | 5月10日 | 8月9日 | 11月8日 | 2月7日 | 5月9日 | 8月8日 | 11月7日 | 2月6日 | | |
| 1 | 一般細菌 | 100個/ml | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2 | 大腸菌 | 不検出 | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | <0.0003 | 検出せず | 検出せず | 検出せず | <0.0003 | <0.0003 |
| 3 | カドミウム及びその化合物 | 0.003 | | <0.0003 | | | | <0.0003 | | | | <0.0005 | | | <0.0005 | <0.0005 |
| 4 | 水銀及びその化合物 | 0.0005 | | <0.00005 | | | | <0.00005 | | | | <0.0005 | | | <0.0005 | <0.0005 |
| 5 | セレン及びその化合物 | 0.01 | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | <0.001 | <0.001 |
| 6 | 鉛及びその化合物 | 0.01 | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | <0.001 | <0.001 |
| 7 | ヒ素及びその化合物 | 0.01 | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | <0.002 | <0.002 |
| 8 | 六価クロム化合物 | 0.02 | | <0.002 | | | | <0.002 | | | | <0.002 | | | <0.004 | <0.004 |
| 9 | 亜硝酸態窒素 | 0.04 | | <0.004 | | | | <0.004 | | | | <0.004 | | | <0.001 | <0.001 |
| 10 | シアン化物イオン及び塩化シアン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | 0.50 | 0.71 |
| 11 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 10 | | 0.71 | | | | 0.50 | | | | 0.70 | | | <0.08 | <0.08 |
| 12 | フッ素及びその化合物 | 0.8 | | <0.08 | | | | <0.08 | | | | <0.08 | | | <0.1 | <0.1 |
| 13 | ホウ素及びその化合物 | 1.0 | | <0.1 | | | | <0.1 | | | | <0.1 | | | <0.002 | <0.002 |
| 14 | 四塩化炭素 | 0.002 | | <0.0002 | | | | <0.0002 | | | | <0.0002 | | | <0.005 | <0.005 |
| 15 | 1,4-ジオキサン | 0.05 | | <0.005 | | | | <0.005 | | | | <0.005 | | | <0.004 | <0.004 |
| 16 | シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン | 0.04 | | <0.004 | | | | <0.004 | | | | <0.004 | | | <0.002 | <0.002 |
| 17 | ジクロロメタン | 0.02 | | <0.002 | | | | <0.002 | | | | <0.002 | | | <0.001 | <0.001 |
| 18 | テトラクロロエチレン | 0.01 | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | <0.001 | <0.001 |
| 19 | トリクロロエチレン | 0.01 | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | <0.001 | <0.001 |
| 20 | ベンゼン | 0.01 | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | <0.06 | <0.06 |
| 21 | 塩素酸 | 0.6 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.02 | <0.02 |
| 22 | クロロ酢酸 | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 |
| 23 | クロロホルム | 0.06 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 24 | ジクロロ酢酸 | 0.03 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 |
| 25 | ジブロモクロロメタン | 0.1 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 26 | 臭素酸 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 27 | 総トリハロメタン | 0.1 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.003 | <0.003 |
| 28 | トリクロロ酢酸 | 0.03 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.001 | <0.001 |
| 29 | ブロモジクロロメタン | 0.03 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 |
| 30 | ブロモホルム | 0.09 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.008 | <0.008 |
| 31 | ホルムアルデヒド | 0.08 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.01 | <0.01 |
| 32 | 亜鉛及びその化合物 | 1.0 | | <0.01 | | | | <0.01 | | | | <0.01 | | | <0.01 | <0.01 |
| 33 | アルミニウム及びその化合物 | 0.2 | | <0.01 | | | | <0.01 | | | | <0.01 | | | <0.01 | <0.01 |
| 34 | 鉄及びその化合物 | 0.3 | | <0.01 | | | | <0.01 | | | | <0.01 | | | <0.01 | <0.01 |
| 35 | 銅及びその化合物 | 1.0 | | 0.01 | | | | 0.02 | | | | 0.03 | | | 0.01 | 0.03 |
| 36 | ナトリウム及びその化合物 | 200 | | 8.0 | | | | 8.1 | | | | 8.3 | | | 8.0 | 8.3 |
| 37 | マンガン及びその化合物 | 0.05 | | <0.005 | | | | <0.005 | | | | <0.005 | | | <0.005 | <0.005 |
| 38 | 塩化物イオン | 200 | 8.1 | 7.5 | 7.6 | 8.2 | 8.0 | 5.5 | 7.7 | 7.6 | 7.8 | 7.8 | 7.7 | 7.8 | 5.5 | 8.2 |
| 39 | カルシウム、マグネシウム等(硬度) | 300 | 74.1 | 73.2 | 75.9 | 72.9 | 79.0 | 76.7 | 76.8 | 74.9 | 78.5 | 79.8 | 77.2 | 77.5 | 72.9 | 79.8 |
| 40 | 蒸発残留物 | 500 | 108 | 116 | 130 | 135 | 107 | 113 | 121 | 123 | 119 | 127 | 125 | 132 | 107 | 135 |
| 41 | 陰イオン界面活性剤 | 0.2 | | <0.02 | | | | <0.02 | | | | <0.02 | | | <0.02 | <0.02 |
| 42 | ジエオスミン | 0.00001 | | <0.000001 | | | | <0.000001 | | | | <0.000001 | | | <0.000001 | <0.000001 |
| 43 | 2-メチルイソボルネオール | 0.00001 | | <0.000001 | | | | <0.000001 | | | | <0.000001 | | | <0.000001 | <0.000001 |
| 44 | 非イオン界面活性剤 | 0.02 | | <0.005 | | | | <0.005 | | | | <0.005 | | | <0.005 | <0.005 |
| 45 | フェノール類 | 0.005 | | <0.0005 | | | | <0.0005 | | | | <0.0005 | | | <0.0005 | <0.0005 |
| 46 | 有機物(全有機炭素(TOC)の量) | 3 | 1.0 | 0.8 | 1.0 | 0.8 | 1.9 | 1.1 | 1.1 | 1.1 | 1.0 | 0.9 | 1.0 | 1.3 | 0.8 | 1.9 |
| 47 | pH値 | 5.8~8.6 | 6.9 | 6.8 | 6.8 | 6.9 | 6.8 | 6.7 | 6.8 | 6.8 | 6.8 | 6.8 | | | | |

表-3-1 令和5年度 浄水の水質検査結果一覧表

採水地点：給水栓No.1 古殿小学校裏（旧名称：鎌田農業推進センター）

〈印は未満であることを表す

表－3－2 令和5年度 済水の水質検査結果一覧表

採水地点：給水栓No.2 古殿町健康管理センター

〈印は未満であることを表す

表－4－1 水質管理目標設定項目の検査結果

古殿町簡易水道 沢浄水場 第1水源 原水（表流水）、第4水源 No.1 原水（深井戸水）、沢浄水場 第4水源 No.2 原水（深井戸水）、給水栓No.1 净水 古殿小学校裏

| No. | 検査項目 | 目標値 (mg/l) | 令和4年 8月 8日 | | | | 令和5年 8月 8日 | | | | 最大値 |
|-----|-------------------|------------------|-------------|------------|-----------|-----------|-------------|------------|-----------|-----------|-------------|
| | | | 沢浄水場 水源原水 | | | 淨水 | 沢浄水場 水源原水 | | | 淨水 | |
| | | | 第1水源 | 第4水源 No.1 | 第4水源 No.2 | 給水栓No.1 | 第1水源 | 第4水源 No.1 | 第4水源 No.2 | 給水栓No.1 | |
| 1 | アンチモン及びその化合物 | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | - | <0.002 | <0.002 | <0.002 | - | <0.002 |
| 2 | ウラン及びその化合物 | 0.002(暫定) | <0.0002 | <0.0002 | 0.0006 | - | <0.0002 | <0.0002 | 0.0005 | - | <0.0002 |
| 3 | ニッケル及びその化合物 | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | - | <0.002 | <0.002 | <0.002 | - | <0.002 |
| 4 | 亜硝酸性窒素 | 0.04(水質基準値) | * | <0.004 | * | <0.004 | * | <0.004 | * | <0.004 | * |
| 5 | 1,2-ジクロロエタン | 0.004 | <0.0004 | <0.0004 | <0.0004 | - | <0.0004 | <0.0004 | <0.0004 | - | <0.0004 |
| 6 | トルエン | 0.4 | <0.02 | <0.02 | <0.02 | - | <0.02 | <0.02 | <0.02 | - | <0.02 |
| 7 | フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) | 0.08 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | - | <0.008 | <0.008 | <0.008 | - | <0.008 |
| 8 | 亜塩素酸 | 0.6 | - | - | - | <0.06 | - | - | - | <0.06 | <0.06 |
| 9 | 二酸化塩素 | 0.6 | - | - | - | <0.06 | - | - | - | <0.06 | <0.06 |
| 10 | ジクロロアセトニトリル | 0.01(暫定) | - | - | - | <0.001 | - | - | - | <0.001 | <0.001 |
| 11 | 抱水クロラール | 0.02(暫定) | - | - | - | <0.002 | - | - | - | <0.002 | <0.002 |
| 12 | 農薬類 | 検出値と目標値の比の和として1 | - | - | - | 表-5のとおり | - | - | - | 表-5のとおり | 表-5のとおり |
| 13 | 残留塩素 | 1 | - | - | - | * | 0.3 | - | - | * | 0.4 |
| 14 | カルシウム、マグネシウム等(硬度) | 10以上100以下 | * | 24.5 | * | 37.2 | * | 42.0 | * | 34.0 | * |
| 15 | マンガン及びその化合物 | 0.01 | * | 0.015 | * | <0.005 | * | <0.005 | * | <0.005 | * |
| 16 | 遊離炭酸 | 20 | - | - | - | 5.6 | - | - | - | 3.8 | 5.6 |
| 17 | 1,1,1-トリクロロエタン | 0.3 | <0.03 | <0.03 | <0.03 | - | <0.03 | <0.03 | <0.03 | - | <0.03 |
| 18 | メチル-t-ブチルエーテル | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | - | <0.002 | <0.002 | <0.002 | - | <0.002 |
| 19 | 過マンガン酸カリウム消費量 | 3 | - | - | - | 1.7 | - | - | - | 3.0 | 3.0 |
| 20 | 臭気強度(T.O.N.) | 3 | - | - | - | <1 | - | - | - | <1 | <1 |
| 21 | 蒸発残留物 | 30以上200以下 | * | 59 | * | 73 | * | 76 | * | 63 | * |
| 22 | 濁度 | 1度 | * | 8.0 | * | <0.1 | * | <0.1 | * | 0.1 | * |
| 23 | pH値 | 7.5程度 | * | 7.5 | * | 6.7 | * | 6.7 | * | 6.9 | * |
| 24 | 腐食性(ランゲリア指数) | -1程度以上とし、極めて近づける | - | - | - | -2.02 | - | - | - | -2.07 | -2.07 |
| 25 | 従属栄養細菌 | 2000CFU/ml(暫定) | 2100 CFU/ml | 110 CFU/ml | 12 CFU/ml | 26 CFU/ml | 4600 CFU/ml | 600 CFU/ml | 42 CFU/ml | 22 CFU/ml | 4600 CFU/ml |
| 26 | 1,1-ジクロロエチレン | 0.1 | - | - | - | <0.002 | - | - | - | <0.002 | <0.002 |
| 27 | アルミニウム及びその化合物 | 0.1 | * | 0.23 | * | <0.01 | * | <0.01 | * | <0.01 | * |

注) *印は同日に実施した原水40項目または浄水51項目検査の値を用いた。

表－4－2 水質管理目標設定項目の検査結果

古殿町簡易水道 古殿中学校配水池 第2水源(横川第1水源) 原水(深層地下水)、第3水源(横川第2水源) 原水(深層地下水)、給水栓No.2 净水 古殿町健康管理センター

| No. | 検査項目 | 目標値 (mg/l) | 令和4年 8月 9日 | | | 令和5年 8月 9日 | | | 最大値 |
|-----|-------------------|-------------------|---------------|----------|----------|---------------|------------|----------|------------|
| | | | 古殿中学校配水池 水源原水 | | 浄水 | 古殿中学校配水池 水源原水 | | 浄水 | |
| | | | 第2水源 | 第3水源 | 給水栓No.2 | 第2水源 | 第3水源 | 給水栓No.2 | |
| 1 | アンチモン及びその化合物 | 0.02 | <0.002 | <0.002 | - | <0.002 | <0.002 | - | <0.002 |
| 2 | ウラン及びその化合物 | 0.002(暫定) | <0.0002 | 0.0005 | - | <0.0002 | 0.0005 | - | 0.0005 |
| 3 | ニッケル及びその化合物 | 0.02 | <0.002 | <0.002 | - | <0.002 | <0.002 | - | <0.002 |
| 4 | 亜硝酸性窒素 | 0.04(水質基準値) | * | <0.004 | * | <0.004 | * | <0.004 | * |
| 5 | 1,2-ジクロロエタン | 0.004 | <0.0004 | <0.0004 | - | <0.0004 | <0.0004 | - | <0.0004 |
| 6 | トルエン | 0.4 | <0.02 | <0.02 | - | <0.02 | <0.02 | - | <0.02 |
| 7 | フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) | 0.1 | <0.008 | <0.008 | - | <0.008 | <0.008 | - | <0.008 |
| 8 | 亜塩素酸 | 0.6 | - | - | <0.06 | - | - | <0.06 | <0.06 |
| 9 | 二酸化塩素 | 0.6 | - | - | <0.06 | - | - | <0.06 | <0.06 |
| 10 | ジクロロアセトニトリル | 0.01(暫定) | - | - | <0.001 | - | - | <0.001 | <0.001 |
| 11 | 抱水クロラール | 0.02(暫定) | - | - | <0.002 | - | - | <0.002 | <0.002 |
| 12 | 農薬類 | 検出数と目標値の比の和として1 | | - | - | 表-5のとおり | - | - | 表-5のとおり |
| 13 | 残留塩素 | 1 | - | - | * | 0.2 | - | - | * |
| 14 | カルシウム、マグネシウム等(硬度) | 10以上100以下 | * | 55.8 | * | 93.5 | * | 76.7 | * |
| 15 | マンガン及びその化合物 | 0.01 | * | <0.005 | * | <0.005 | * | <0.005 | * |
| 16 | 遊離炭酸 | 20 | - | - | 8.3 | - | - | 7.9 | 8.3 |
| 17 | 1,1,1-トリクロロエタン | 0.3 | <0.03 | <0.03 | - | <0.03 | <0.03 | - | <0.03 |
| 18 | メチル-t-ブチルエーテル | 0.02 | <0.002 | <0.002 | - | <0.002 | <0.002 | - | <0.002 |
| 19 | 過マンガン酸カリウム消費量 | 3 | - | - | 1.3 | - | - | 2.2 | 2.2 |
| 20 | 臭気強度(T.O.N.) | 3 | - | - | <1 | - | - | <1 | <1 |
| 21 | 蒸発残留物 | 30以上200以下 | * | 89 | * | 138 | * | 113 | * |
| 22 | 濁度 | 1度 | * | <0.1 | * | <0.1 | * | <0.1 | * |
| 23 | pH値 | 7.5程度 | * | 6.5 | * | 6.8 | * | 6.7 | * |
| 24 | 腐食性(ランゲリア指数) | -1程度以上とし、極力0に近づける | - | - | -1.40 | - | - | -1.40 | -1.40 |
| 25 | 従属栄養細菌 | 2000CFU/ml(暫定) | 27 CFU/ml | 8 CFU/ml | 4 CFU/ml | 21 CFU/ml | 290 CFU/ml | 2 CFU/ml | 290 CFU/ml |
| 26 | 1,1-ジクロロエチレン | 0.1 | - | - | <0.002 | - | - | <0.002 | <0.002 |
| 27 | アルミニウム及びその化合物 | 0.1 | * | <0.01 | * | <0.01 | * | <0.01 | * |

注) *印は同日に実施した原水40項目または浄水51項目検査の値を用いた。

表－5 農薬類の検査結果<／総括表>

| 農薬類検査箇所 | 総農薬類(総農薬類の目標値は1.000) | | | | | | | | | | | |
|--------------------------|----------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| | 平成25年度 | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 | 平成31年度 | 令和2年度 | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 最大値 |
| | 6月18日 | 6月17日 | 6月16日 | 6月21日 | 6月20日 | 6月19日 | 6月18日 | 6月18日 | 6月15日 | 6月7日 | 6月6日 | |
| 給水栓No.1 済水 (古殿小学校裏) | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 |
| 給水栓No.2 済水 (健康管理センター) | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 |

※平成25年度までの農薬類は102項目、平成26～29年度は120項目、平成30年度は118項目、平成31年度は114項目。

※令和5年度に行った農薬類の検査結果値は表－5－1～表－5－2のとおりです。

※総農薬類は、(検出された農薬類の値)/(農薬類の目標値)の比を合計した値です。

※すべての農薬類が検出していない場合(定量下限値未満)、総農薬類は0.000になります。

原水の農薬類検査は平成23年度まで実施

| 農薬類検査箇所 | 総農薬類(総農薬類の目標値は1.000) | | | | | |
|--------------------------------|----------------------|--------|--------|--------|--------|-------|
| | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 | 最大値 |
| | 8月21日 | 8月29日 | 8月25日 | 8月17日 | 8月24日 | |
| 沢浄水場 第1水源 原水 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 |
| 沢浄水場 第4水源 No.1 原水 | - | - | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 |
| 沢浄水場 第4水源 No.2 原水 | - | - | 0.000 | 0.000 | 0.000 | 0.000 |
| 古殿中学校配水池 第2水源原水 (横川第1水源) | 0.000 | 0.000 | - | 0.000 | 0.000 | 0.000 |
| 古殿中学校配水池 第3水源原水 (横川第2水源) | 0.000 | 0.000 | - | 0.000 | 0.000 | 0.000 |

表－5－1 令和5年度 農薬類〔115項目〕の検査結果

| 番号 | 農薬類名 | 目標値(mg/l) | 試験結果(mg/l) |
|----|--------------|-----------|------------------|
| 1 | 1,3-ジクロロプロペン | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 2 | ダラポン | 0.08 | <0.0008 (検出せず) |
| 3 | 2,4-D | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 4 | EPN | 0.004 | <0.00004 (検出せず) |
| 5 | MCPA | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 6 | アシュラム | 0.9 | <0.009 (検出せず) |
| 7 | アセフェート | 0.006 | <0.00006 (検出せず) |
| 8 | アトラシン | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 9 | アニロホス | 0.003 | <0.00003 (検出せず) |
| 10 | アミトラズ | 0.006 | <0.00006 (検出せず) |
| 11 | アラクロール | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 12 | イソキサチオン | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 13 | イソフェンホス | 0.001 | <0.00001 (検出せず) |
| 14 | イソプロカルブ | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 15 | イソプロチオラン | 0.3 | <0.003 (検出せず) |
| 16 | イフエンカルバゾン | 0.002 | <0.00002 (検出せず) |
| 17 | イプロベンホス | 0.09 | <0.0009 (検出せず) |
| 18 | イミノクタシン | 0.006 | <0.00006 (検出せず) |
| 19 | インダノファン | 0.009 | <0.00009 (検出せず) |
| 20 | エスプロカルブ | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 21 | エトフェンプロックス | 0.08 | <0.0008 (検出せず) |
| 22 | エンドスルファン | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 23 | オキサジクロメロン | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 24 | オキシン銅 | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 25 | オリサストロビン | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 26 | カズサホス | 0.0006 | <0.000006 (検出せず) |
| 27 | カフェンストロール | 0.008 | <0.00008 (検出せず) |
| 28 | カルタップ | 0.08 | <0.0008 (検出せず) |
| 29 | カルバリル | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 30 | カルボフラン | 0.0003 | <0.000003 (検出せず) |
| 31 | キノクラミン | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 32 | キヤプタン | 0.3 | <0.003 (検出せず) |
| 33 | クミルロン | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 34 | グリホサート | 2 | <0.02 (検出せず) |
| 35 | グルホシネート | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 36 | クロメプロップ | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 37 | クロルニトロフェン | 0.0001 | <0.00005 (検出せず) |
| 38 | クロルピリホス | 0.003 | <0.00003 (検出せず) |
| 39 | クロロタロニル | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 40 | シアナジン | 0.001 | <0.00001 (検出せず) |

試料名 古殿町簡易水道 給水栓No.1(古殿小学校裏) 済水

試料採取年月日:令和5年6月6日

| 番号 | 項目名 | 目標値(mg/l) | 試験結果(mg/l) |
|----|---|--|------------------|
| 41 | シアノホス | 0.003 | <0.00003 (検出せず) |
| 42 | ジウロン | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 43 | ジクロペニル | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 44 | ジクロロホス | 0.008 | <0.00008 (検出せず) |
| 45 | ジクワット | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 46 | ジスルホトン(エチルチオメタン) | 0.004 | <0.00004 (検出せず) |
| 47 | ジチオカルバメート系農薬 <small>(二硫化炭素として)</small> | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 48 | ジチオピル | 0.009 | <0.00009 (検出せず) |
| 49 | シハロホップブチル | 0.006 | <0.00006 (検出せず) |
| 50 | シマジン | 0.003 | <0.00003 (検出せず) |
| 51 | ジメタメトリル | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 52 | ジメエート | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 53 | シメトリル | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 54 | ダイアジノン | 0.003 | <0.00003 (検出せず) |
| 55 | ダイムロン | 0.8 | <0.008 (検出せず) |
| 56 | ダツメット、メタム(カーバム) 及びメチルイソチオシアネット | 0.01 <small>(メチルイソチオシアネットとして)</small> | <0.0002 (検出せず) |
| 57 | チアジニル | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 58 | チウラム | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 59 | チオジカルブ | 0.08 | <0.0008 (検出せず) |
| 60 | チオファネートメチル | 0.3 | <0.003 (検出せず) |
| 61 | チオベンカルブ | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 62 | テフルトリオノン | 0.002 | <0.00002 (検出せず) |
| 63 | テルブカルブ | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 64 | トリクロピル | 0.006 | <0.00006 (検出せず) |
| 65 | トリクロルホン | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 66 | トリシクラゾール | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 67 | トリフルラリン | 0.06 | <0.0006 (検出せず) |
| 68 | ナプロパミド | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 69 | パラコート | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 70 | ピペロホス | 0.0009 | <0.000009 (検出せず) |
| 71 | ピラクロニル | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 72 | ピラゾキシフェン | 0.004 | <0.00004 (検出せず) |
| 73 | ピラゾリネット | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 74 | ピリダフェンチオン | 0.002 | <0.00002 (検出せず) |
| 75 | ピリブチカルブ | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 76 | ピロキロン | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 77 | フィプロニル | 0.0005 | <0.000005 (検出せず) |
| 78 | フェニトロチオン | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 79 | フェノブカルブ | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 80 | フェリムゾン | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |

| 番号 | 項目名 | 目標値(mg/l) | 試験結果(mg/l) |
|---------|-------------|-----------|-----------------|
| 81 | フェンチオン | 0.006 | <0.00006 (検出せず) |
| 82 | フェントエート | 0.007 | <0.00007 (検出せず) |
| 83 | フェントラサミド | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 84 | フサライト | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 85 | ブタクロール | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 86 | ブタミホス | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 87 | ブプロフェジン | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 88 | フルアジナム | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 89 | ブレチラクロール | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 90 | ブロシドン | 0.09 | <0.0009 (検出せず) |
| 91 | ブロチオホス | 0.007 | <0.00007 (検出せず) |
| 92 | ブロピコナゾール | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 93 | ブロピサミド | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 94 | ブロベナゾール | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 95 | ブロモブチド | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 96 | ベノミル | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 97 | ベンシクリン | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 98 | ベンゾピシクリン | 0.09 | <0.0009 (検出せず) |
| 99 | ベンゾフェナップ | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 100 | ベンタゾン | 0.2 | <0.002 (検出せず) |
| 101 | ベンティメタリン | 0.3 | <0.003 (検出せず) |
| 102 | ベンフラカルブ | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 103 | ベンフルラリン | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 104 | ベンフレセト | 0.07 | <0.0007 (検出せず) |
| 105 | ホスチアゼート | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 106 | マラチオン(マラソン) | 0.7 | <0.007 (検出せず) |
| 107 | メコプロップ | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 108 | メソミル | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 109 | メタラキル | 0.2 | <0.002 (検出せず) |
| 110 | メチダチオン | 0.004 | <0.00004 (検出せず) |
| 111 | メミノストロビン | 0.04 | <0.0004 (検出せず) |
| 112 | メトリブジン | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 113 | メフェナセット | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 114 | メプロニル | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 115 | モリネート | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 総 農 薬 類 | | 1 | 0.000 (検出せず) |

※検出値が定量下限値を下回った場合、検出値を0.000として算出します。

表－5－2 令和5年度 農薬類〔115項目〕の検査結果

| 番号 | 農薬類名 | 目標値(mg/l) | 試験結果(mg/l) |
|----|--------------|-----------|------------------|
| 1 | 1,3-ジクロロプロペン | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 2 | ダラボン | 0.08 | <0.0008 (検出せず) |
| 3 | 2,4-D | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 4 | EPN | 0.004 | <0.00004 (検出せず) |
| 5 | MCPA | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 6 | アシュラム | 0.9 | <0.009 (検出せず) |
| 7 | アセフェート | 0.006 | <0.00006 (検出せず) |
| 8 | アトラジン | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 9 | アニロホス | 0.003 | <0.00003 (検出せず) |
| 10 | アミトラズ | 0.006 | <0.00006 (検出せず) |
| 11 | アラクロール | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 12 | イソキサチオン | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 13 | イソフェンホス | 0.001 | <0.00001 (検出せず) |
| 14 | イソプロカルブ | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 15 | イソプロチオラン | 0.3 | <0.003 (検出せず) |
| 16 | イフフェンカルバゾン | 0.002 | <0.00002 (検出せず) |
| 17 | イプロベンホス | 0.09 | <0.0009 (検出せず) |
| 18 | イノクタジン | 0.006 | <0.00006 (検出せず) |
| 19 | インダノファン | 0.009 | <0.00009 (検出せず) |
| 20 | エスプロカルブ | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 21 | エトフェンプロックス | 0.08 | <0.0008 (検出せず) |
| 22 | エンドスルファン | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 23 | オキサジクロメボン | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 24 | オキシン銅 | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 25 | オリサストロビン | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 26 | カズサホス | 0.0006 | <0.000006 (検出せず) |
| 27 | カフェニストロール | 0.008 | <0.00008 (検出せず) |
| 28 | カルタップ | 0.08 | <0.0008 (検出せず) |
| 29 | カルバリル | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 30 | カルボフラン | 0.0003 | <0.000003 (検出せず) |
| 31 | キノクラミン | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 32 | キャプタン | 0.3 | <0.003 (検出せず) |
| 33 | クミルロン | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 34 | グリホサート | 2 | <0.02 (検出せず) |
| 35 | グルホシネット | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 36 | クロメプロップ | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 37 | クロルニトロフェン | 0.0001 | <0.00005 (検出せず) |
| 38 | クロルピリホス | 0.003 | <0.00003 (検出せず) |
| 39 | クロロタロニル | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 40 | シアナジン | 0.001 | <0.00001 (検出せず) |

試料名 古殿町簡易水道 給水栓No.2 (健康管理センター) 淨水

試料採取年月日:令和5年6月6日

| 番号 | 項目名 | 目標値(mg/l) | 試験結果(mg/l) |
|----|---|--|------------------|
| 41 | シアノホス | 0.003 | <0.00003 (検出せず) |
| 42 | ジウロン | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 43 | ジクロベニル | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 44 | ジクロロホス | 0.008 | <0.00008 (検出せず) |
| 45 | ジクワット | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 46 | ジスルホトン(エチルチオメトン) | 0.004 | <0.00004 (検出せず) |
| 47 | ジチオカルバメート系農薬 <small>(二硫化炭素として)</small> | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 48 | ジチオピル | 0.009 | <0.00009 (検出せず) |
| 49 | シハロホップブチル | 0.006 | <0.00006 (検出せず) |
| 50 | シマジン | 0.003 | <0.00003 (検出せず) |
| 51 | ジメタメトリル | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 52 | ジメトエート | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 53 | シメトリル | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 54 | ダイアジノン | 0.003 | <0.00003 (検出せず) |
| 55 | ダイムロン | 0.8 | <0.008 (検出せず) |
| 56 | タツミト、メタム(カーバム) 及びメチルイソチオシアネート | 0.01 <small>(メチルイソチオシアネートとして)</small> | <0.0002 (検出せず) |
| 57 | チアジニル | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 58 | チウラム | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 59 | チオジカルブ | 0.08 | <0.0008 (検出せず) |
| 60 | チオファネートメチル | 0.3 | <0.003 (検出せず) |
| 61 | チオヘンカルブ | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 62 | テフルトリオン | 0.002 | <0.00002 (検出せず) |
| 63 | テルブカルブ | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 64 | トリクロピル | 0.006 | <0.00006 (検出せず) |
| 65 | トリクロロホン | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 66 | トリシクラゾール | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 67 | トリフルラリン | 0.06 | <0.0006 (検出せず) |
| 68 | ナプロハミド | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 69 | パラコート | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 70 | ピペロホス | 0.0009 | <0.000009 (検出せず) |
| 71 | ピラクロニル | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 72 | ピラゾキシフェン | 0.004 | <0.00004 (検出せず) |
| 73 | ピラゾリネット | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 74 | ピリダフエンチオン | 0.002 | <0.00002 (検出せず) |
| 75 | ピリブチカルブ | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 76 | ピロキロン | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 77 | フィプロニル | 0.0005 | <0.000005 (検出せず) |
| 78 | フェニトロチオン | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 79 | フェノブカルブ | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 80 | フェリムゾン | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |

| 番号 | 項目名 | 目標値(mg/l) | 試験結果(mg/l) |
|-----|-------------|-----------|-----------------|
| 80 | フェンチオン | 0.006 | <0.00006 (検出せず) |
| 81 | フェントエート | 0.007 | <0.00007 (検出せず) |
| 82 | フェントラサミド | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 83 | フサライド | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 84 | ブタクロール | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 85 | ブタミホス | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 86 | ブロフェジン | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 87 | フルアジナム | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 88 | ブレチラクロール | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 89 | ブロミトン | 0.09 | <0.0009 (検出せず) |
| 90 | ブロチオホス | 0.007 | <0.00007 (検出せず) |
| 91 | ブロピコナゾール | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 92 | ブロビサミド | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 93 | ブロベナゾール | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 94 | ブロモブチド | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 95 | ベノミル | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 96 | ベンシクリン | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 97 | ベンゾビシクリン | 0.09 | <0.0009 (検出せず) |
| 98 | ベンゾフェナップ | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 99 | ベンタゾン | 0.2 | <0.002 (検出せず) |
| 100 | ベンディメタリン | 0.3 | <0.003 (検出せず) |
| 101 | ベンフラカルブ | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 102 | ベンフルラリン | 0.01 | <0.0001 (検出せず) |
| 103 | ベンフレセート | 0.07 | <0.0007 (検出せず) |
| 104 | ホスチアゼート | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |
| 105 | マラチオン(マラソン) | 0.7 | <0.007 (検出せず) |
| 106 | メコプロップ | 0.05 | <0.0005 (検出せず) |
| 107 | メソミル | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 108 | メタラキシル | 0.2 | <0.002 (検出せず) |
| 109 | メチダチオン | 0.004 | <0.00004 (検出せず) |
| 110 | メミノストロビン | 0.04 | <0.0004 (検出せず) |
| 111 | メトリブジン | 0.03 | <0.0003 (検出せず) |
| 112 | メフェナセット | 0.02 | <0.0002 (検出せず) |
| 113 | メプロニル | 0.1 | <0.001 (検出せず) |
| 114 | モリネート | 0.005 | <0.00005 (検出せず) |

総 農 薬 類

1

0.000 (検出せず)

※検出値が定量下限値を下回った場合、検出値を0.000として算出します。

表-6-1 クリプトスピリジウム等対策に基づく検査結果

古殿町簡易水道 沢浄水場 第1水源 原水（表流水）

(大腸菌数の単位: MPN/100ml、嫌気性芽胞菌の単位: CFU/100ml)

古殿町簡易水道 沢浄水場 第4水源 No.1 原水（深井戸水）

古殿町簡易水道 沢浄水場 第4水源 No.2 原水（深井戸水）

表-6-2 クリプトスピリジウム等対策に基づく検査結果

古殿町簡易水道 古殿中学校配水池 第2水源 (横川第1水源) 原水 (深層地下水)

(大腸菌数の単位: MPN/100ml、嫌気性芽胞菌の単位: CFU/100ml)

古殿町簡易水道 古殿中学校配水池 第3水源（横川第2水源） 原水（深層地下水）

表-7-1 古殿町簡易水道 給水栓No.1 古殿小学校裏(鎌田農業推進センター) 検査頻度とその設定理由

| 種類 | No. | 検査項目 | 基準値 (mg/L) | R3年度 | | | R4年度 | | | R5年度 | | | 最小値 (R3~R5) | 最大値 (R3~R5) | 令和3年度から令和5年度の検査結果 | | | 令和3年度から令和5年度の検査結果をもとに決定した検査頻度とその設定理由 | | |
|------------|-----|----------------------|---------------|---------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|---------|----------------|----------------|-------------------|--------------------|---------------------------|--------------------------------------|-----------------------------|---|
| | | | | 5月11日 | 8月3日 | 11月9日 | 2月8日 | 5月10日 | 8月8日 | 11月8日 | 2月7日 | 5月9日 | 8月8日 | 11月7日 | 2月6日 | 不検出項目 (定置下限値未認) | 最大値が基準値 の1/10以下 の項目 | 最大値が基準値 の1/10を超 える項目 | 最大値が基準値 の1/5を超えて いる項目 | 検査頻度 |
| 微生物 | 1 | 一般細菌 | 100個/ml | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | ○ | | | 毎月実施 | 毎月検査を行う項目 |
| | 2 | 大腸菌 | 不検出 | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | ○ | | | 毎月実施 | |
| 金属類 無機物 | 3 | カドミウム及びその化合物 | 0.003 | <0.0003 | | | | <0.0003 | | | | <0.0003 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | 不検出で3年に1回まで検査回数を減することは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う |
| | 4 | 水銀及びその化合物 | 0.0005 | <0.0005 | | | | <0.0005 | | | | <0.0005 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 5 | セレン及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 6 | 鉛及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 7 | ヒ素及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 8 | 六価クロム化合物 | 0.02 | <0.002 | | | | <0.002 | | | | <0.002 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 9 | 亜硝酸態窒素 | 0.04 | <0.004 | | | | <0.004 | | | | <0.004 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 10 | シアノ化物イオン及び塩化シアン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | ○ | | | 1回/3月 | 検査回数を減らすことができない項目。3ヵ月に1回の基本検査頻度とする 最大値が基準値の1/10以下なので3年に1回まで検査回数を減ることは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う |
| | 11 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 10 | 0.64 | | | | 0.63 | | | | 0.72 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 12 | フッ素及びその化合物 | 0.8 | <0.08 | | | | <0.08 | | | | <0.08 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 13 | ホウ素及びその化合物 | 1.0 | <0.1 | | | | <0.1 | | | | <0.1 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| 有機物 | 14 | 四塩化炭素 | 0.002 | <0.0002 | | | | <0.0002 | | | | <0.0002 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 15 | 1,4-ジオキサン | 0.05 | <0.005 | | | | <0.005 | | | | <0.005 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 16 | ジス及びトラン-1,2-ジクロロエチレン | 0.04 | <0.004 | | | | <0.004 | | | | <0.004 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 17 | ジクロロメタン | 0.02 | <0.002 | | | | <0.002 | | | | <0.002 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 18 | テトラクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 19 | トリクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 20 | ベンゼン | 0.01 | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| 消毒副生成物 | 21 | 塩素酸 | 0.6 | <0.06 | 0.07 | 0.06 | <0.06 | <0.06 | 0.07 | 0.06 | <0.06 | <0.06 | 0.07 | 0.08 | <0.06 | ○ | | | 1回/3月 | 検査回数を減らすことができない項目。3ヵ月に1回の基本検査頻度とする 最大値が基準値の1/10以下なので3年に1回まで検査回数を減ることは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う |
| | 22 | クロロ酢酸 | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | ○ | | | 1回/3月 | |
| | 23 | クロロホルム | 0.06 | <0.001 | 0.003 | 0.001 | <0.001 | 0.002 | 0.003 | 0.001 | <0.001 | 0.003 | 0.001 | <0.001 | 0.003 | ○ | | | 1回/3月 | |
| | 24 | ジクロロ酢酸 | 0.03 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | ○ | | | 1回/3月 | |
| | 25 | ジブロモクロロメタン | 0.1 | <0.001 | 0.002 | 0.001 | <0.001 | <0.001 | 0.001 | <0.001 | <0.001 | 0.001 | <0.001 | <0.001 | 0.002 | ○ | | | 1回/3月 | |
| | 26 | 臭素酸 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | ○ | | | 1回/3月 | |
| | 27 | トリハロメタン | 0.1 | 0.001 | 0.007 | 0.003 | <0.001 | 0.004 | 0.006 | 0.003 | <0.001 | 0.002 | 0.006 | 0.003 | <0.001 | 0.007 | ○ | | | 1回/3月 |
| | 28 | トリクロロ酢酸 | 0.03 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | ○ | | | 1回/3月 | |
| | 29 | プロモジクロロメタン | 0.03 | 0.001 | 0.002 | 0.001 | <0.001 | 0.002 | 0.001 | <0.001 | 0.001 | 0.002 | 0.001 | <0.001 | 0.002 | ○ | | | 1回/3月 | |
| | 30 | プロモホルム | 0.09 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | ○ | | | 1回/3月 | |
| 金属類 無機物 | 31 | ホルムアルデヒド | 0.08 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | ○ | | | 1回/3月 | 不検出で3年に1回まで検査回数を減することは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う 最大値が基準値の1/5を超えているので3ヵ月に1回の基本検査頻度とする 不検出で3年に1回まで検査回数を減することは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う 最大値が基準値の1/10以下なので3年に1回まで検査回数を減ることは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う 最大値が基準値の1/10以下なので3年に1回まで検査回数を減ることは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う 最大値が基準値の1/10以下なので3年に1回まで検査回数を減ることは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う 最大値が基準値の1/10以下なので3年に1回まで検査回数を減ることは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う 最大値が基準値の1/10以下なので3年に1回まで検査回数を減ることは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う 最大値が基準値の1/10以下なので3年に1回まで検査回数を減ることは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う 最大値が基準値の1/10以下なので3年に1回まで検査回数を減ることは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う 最大値が基準値の1/10以下なので3年に1回まで検査回数を減ることは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う |
| | 32 | 亜鉛及びその化合物 | 1.0 | <0.01 | | | <0.01 | | | | <0.01 | | | | <0.01 | ○ | | | 回数減(1回/年) | |
| | 33 | アルミニウム及びその化合物 | 0.2 | 0.10 | 0.02 | 0.01 | 0.09 | 0.02 | <0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.01 | 0.10 | 0.01 | ○ | | | 1回/3月 | |
| | 34 | 鉄及びその化合物 | 0.3 | <0.01 | | | | <0.01 | | | | < | | | | | | | | |

表-7-2 古殿町簡易水道 給水栓No.2 古殿町健康管理センター 検査頻度とその設定理由

| 種類 No. | 検査項目 | 基準値 (mg/L) | R3年度 | | | | R4年度 | | | | R5年度 | | | | 最小値 (R3~R5) | 最大値 (R3~R5) | 令和3年度から令和5年度の検査結果 | | | 令和3年度から令和5年度の検査結果をもとに決定した検査頻度とその設定理由 | | | |
|------------|--------------------------|---------------|----------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|--------|----------|--------|--------|--------|----------------|----------------|--------------------|---------------------------|----------------------------|--------------------------------------|-----------|--|--|
| | | | 5月11日 | 8月3日 | 11月9日 | 2月8日 | 5月10日 | 8月9日 | 11月8日 | 2月7日 | 5月9日 | 8月8日 | 11月7日 | 2月6日 | | | 不検出項目 (定量下限値未満) | 最大値が基準値 の1/10以下の 項目 | 最大値が基準値 の1/10を超え る項目 | 最大値が基準値 の1/5を超えて いる項目 | 検査頻度 | 設定理由 | |
| 微生物 | 1 一般細菌 | 100個/ml | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | ○ | | | | 毎月実施 | 毎月検査を行う項目 | |
| | 2 大腸菌 | 不検出 | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | 検出せず | ○ | | | | | 毎月実施 | 毎月検査を行う項目 | |
| 金属類 無機物 | 3 カドミウム及びその化合物 | 0.003 | <0.0003 | | | | <0.0003 | | | | <0.0003 | | | | <0.0003 | <0.0003 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 4 水銀及びその化合物 | 0.0005 | <0.00005 | | | | <0.00005 | | | | <0.00005 | | | | <0.00005 | <0.00005 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 5 セレン及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | <0.001 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 6 鉛及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | <0.001 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 7 ヒ素及びその化合物 | 0.01 | <0.001 | | | | <0.002 | | | | <0.002 | | | | <0.002 | <0.002 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 8 六価クロム化合物 | 0.02 | <0.002 | | | | <0.004 | | | | <0.004 | | | | <0.004 | <0.004 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 9 亜硝酸態窒素 | 0.04 | <0.004 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | <0.001 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 10 シアン化物イオン及び塩化シアン | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | ○ | | | | 1回/3月 | 検査回数を減らすことができない項目。3カ月に1回の基本検査頻度とする | |
| | 11 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 10 | 0.71 | | | | 0.50 | | | | 0.70 | | | | 0.50 | 0.71 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | 最大値が基準値の1/10以下なので3年に1回まで検査回数を減らすことは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う | |
| | 12 フッ素及びその化合物 | 0.8 | <0.08 | | | | <0.08 | | | | <0.08 | | | | <0.08 | <0.08 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 13 ホウ素及びその化合物 | 1.0 | <0.1 | | | | <0.1 | | | | <0.1 | | | | <0.1 | <0.1 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | 不検出で3年に1回まで検査回数を減らすことは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う | |
| 有機物 | 14 四塩化炭素 | 0.002 | <0.0002 | | | | <0.0002 | | | | <0.0002 | | | | <0.0002 | <0.0002 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 15 1,4-ジオキサン | 0.05 | <0.005 | | | | <0.005 | | | | <0.005 | | | | <0.005 | <0.005 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 16 シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン | 0.04 | <0.004 | | | | <0.004 | | | | <0.004 | | | | <0.004 | <0.004 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 17 ジクロロメタン | 0.02 | <0.002 | | | | <0.002 | | | | <0.002 | | | | <0.002 | <0.002 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | 不検出で3年に1回まで検査回数を減らすことは可能だが、安全性確認のため年1回検査を行う | |
| | 18 テトラクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | <0.001 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 19 トリクロロエチレン | 0.01 | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | <0.001 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 20 ベンゼン | 0.01 | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | | | | <0.001 | <0.001 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | 21 塩素酸 | 0.6 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | <0.06 | ○ | | | 1回/3月 | | | |
| | 22 クロロ酢酸 | 0.02 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | <0.002 | ○ | | | 1回/3月 | | | |
| | 23 クロロホルム | 0.06 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | ○ | | | 1回/3月 | | | |
| 消毒剤 生成物 | 24 ジクロロ酢酸 | 0.03 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | ○ | | | 1回/3月 | | | |
| | 25 ジブロモクロロメタン | 0.1 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | ○ | | | 1回/3月 | | | |
| | 26 臭素酸 | 0.01 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | ○ | | | 1回/3月 | | | |
| | 27 総トリハロメタン | 0.1 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | ○ | | | 1回/3月 | | | |
| | 28 トリクロロ酢酸 | 0.03 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | <0.003 | ○ | | | 1回/3月 | | | |
| | 29 ブロモジクロロメタン | 0.03 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | ○ | | | 1回/3月 | | | |
| | 30 ブロモホルム | 0.09 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | <0.001 | ○ | | | 1回/3月 | | | |
| | 31 ホルムアルデヒド | 0.08 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | <0.008 | ○ | | | 1回/3月 | | | |
| | 32 亜鉛及びその化合物 | 1.0 | <0.01 | | | | <0.01 | | | | <0.01 | | | | <0.01 | <0.01 | ○ | | | | 回数減(1回/年) | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

表－8－1 令和6年度 月別検査項目一覧表（水質基準項目）

採取地点：古殿町簡易水道給水栓No.1 古殿小学校裏（鎌田農業推進センター）

| No. | 検査項目 | 浄水の 検査頻度 | 令和6年 | | | | | | | | | | 令和7年 | | | R6年 |
|-------|-----------------------|-------------|------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|------|----|----|-----|
| | | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 8月 | |
| | | | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 原水 | |
| 1 | 一般細菌 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2 | 大腸菌 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3 | カドミウム及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 4 | 水銀及びその化合物 | 1回/年 | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 5 | セレン及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 6 | 鉛及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 7 | ヒ素及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 8 | 六価クロム化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 9 | 亜硝酸態窒素 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 10 | シアノ化物イオン及び塩化シアノ | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ |
| 11 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 12 | フッ素及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 13 | ホウ素及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 14 | 四塩化炭素 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 15 | 1,4-ジオキサン | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 16 | シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 17 | ジクロロメタン | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 18 | テトラクロロエチレン | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 19 | トリクロロエチレン | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 20 | ベンゼン | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 21 | 塩素酸 | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 22 | クロロ酢酸 | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 23 | クロロホルム | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 24 | ジクロロ酢酸 | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 25 | ジブロモクロロメタン | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 26 | 臭素酸 | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 27 | 総トリハロメタン | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 28 | トリクロロ酢酸 | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 29 | プロモジクロロメタン | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 30 | プロモホルム | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 31 | ホルムアルデヒド | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 32 | 亜鉛及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 33 | アルミニウム及びその化合物 | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ |
| 34 | 鉄及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 35 | 銅及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 36 | ナトリウム及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 37 | マンガン及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 38 | 塩化物イオン | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 39 | カルシウム、マグネシウム等(硬度) | 1回/年 | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 40 | 蒸発残留物 | 1回/年 | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 41 | 陰イオン界面活性剤 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 42 | ジェオスミン | 6~10月-毎月 | - | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | - | - | - | ○ |
| 43 | 2-メチルイソボルネオール | 6~10月-毎月 | - | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | - | - | - | ○ |
| 44 | 非イオン界面活性剤 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 45 | フェノール類 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 46 | 有機物(全有機炭素(TOC)の量) | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 47 | pH値 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 48 | 味 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 49 | 臭気 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 50 | 色度 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 51 | 濁度 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 検査項目数 | | | 9 | 22 | 11 | 11 | 51 | 11 | 11 | 22 | 9 | 9 | 22 | 9 | 40 | |

※○印は検査を行う項目を表します。

表－8－2 令和6年度 月別検査項目一覧表（水質基準項目）

採取地点：古殿町簡易水道給水栓No.2 古殿町健康管理センター

| No. | 検査項目 | 検査頻度 | 令和6年 | | | | | | | | | | 令和7年 | | | R6年 |
|-------|-----------------------|-----------|------|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|------|----|----|-----|
| | | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 8月 | |
| | | | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 浄水 | 原水 | |
| 1 | 一般細菌 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 2 | 大腸菌 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 3 | カドミウム及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 4 | 水銀及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 5 | セレン及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 6 | 鉛及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 7 | ヒ素及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 8 | 六価クロム化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 9 | 亜硝酸態窒素 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 10 | シアノ化物イオン及び塩化シアノ | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ |
| 11 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 12 | フッ素及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 13 | ホウ素及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 14 | 四塩化炭素 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 15 | 1,4-ジオキサン | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 16 | シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 17 | ジクロロメタン | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 18 | テトラクロロエチレン | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 19 | トリクロロエチレン | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 20 | ベンゼン | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 21 | 塩素酸 | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 22 | クロロ酢酸 | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 23 | クロロホルム | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 24 | ジクロロ酢酸 | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 25 | ジブロモクロロメタン | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 26 | 臭素酸 | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 27 | 総トリハロメタン | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 28 | トリクロロ酢酸 | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 29 | ブロモジクロロメタン | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 30 | ブロモホルム | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 31 | ホルムアルデヒド | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | - |
| 32 | 亜鉛及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 33 | アルミニウム及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 34 | 鉄及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 35 | 銅及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 36 | ナトリウム及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 37 | マンガン及びその化合物 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 38 | 塩化物イオン | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 39 | カルシウム、マグネシウム等(硬度) | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ |
| 40 | 蒸発残留物 | 1回/3月 | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ | - | - | ○ |
| 41 | 陰イオン界面活性剤 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 42 | ジエオスミン | 6~10月-毎月 | - | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | - | - | - | ○ |
| 43 | 2-メチルイソボルネオール | 6~10月-毎月 | - | - | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | - | - | - | - | ○ |
| 44 | 非イオン界面活性剤 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 45 | フェノール類 | 回数減(1回/年) | - | - | - | - | ○ | - | - | - | - | - | - | - | - | ○ |
| 46 | 有機物(全有機炭素(TOC)の量) | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 47 | pH値 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 48 | 味 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 49 | 臭気 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 50 | 色度 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 51 | 濁度 | 毎月実施 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 検査項目数 | | | 9 | 23 | 11 | 11 | 51 | 11 | 11 | 23 | 9 | 9 | 23 | 9 | 40 | |

※○印は検査を行う項目を表します。

表－9 令和6年度 原水の検査項目及び検査箇所

1. 原水の検査項目

| No. | 検査項目 | 検査頻度 |
|-------------|-----------------------|-----------------------|
| 1 | 一般細菌 | 1回／年 |
| 2 | 大腸菌 | 1回／年 |
| 3 | カドミウム及びその化合物 | 1回／年 |
| 4 | 水銀及びその化合物 | 1回／年 |
| 5 | セレン及びその化合物 | 1回／年 |
| 6 | 鉛及びその化合物 | 1回／年 |
| 7 | ヒ素及びその化合物 | 1回／年 |
| 8 | 六価クロム化合物 | 1回／年 |
| 9 | 亜硝酸態窒素 | 1回／年 |
| 10 | シアノ化物イオン及び塩化シアノ | 1回／年 |
| 11 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | 1回／年 |
| 12 | フッ素及びその化合物 | 1回／年 |
| 13 | ホウ素及びその化合物 | 1回／年 |
| 14 | 四塩化炭素 | 1回／年 |
| 15 | 1,4-ジオキサン | 1回／年 |
| 16 | シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン | 1回／年 |
| 17 | ジクロロメタン | 1回／年 |
| 18 | テトラクロロエチレン | 1回／年 |
| 19 | トリクロロエチレン | 1回／年 |
| 20 | ベンゼン | 1回／年 |
| 21 | 塩素酸 | 原水は、消毒副生成物の11項目は検査対象外 |
| 22 | クロロ酢酸 | |
| 23 | クロロホルム | |
| 24 | ジクロロ酢酸 | |
| 25 | ジブロモクロロメタン | |
| 26 | 臭素酸 | |
| 27 | 総トリハロメタン | |
| 28 | トリクロロ酢酸 | |
| 29 | ブロモジクロロメタン | |
| 30 | ブロモホルム | |
| 31 | ホルムアルデヒド | |
| 32 | 亜鉛及びその化合物 | 1回／年 |
| 33 | アルミニウム及びその化合物 | 1回／年 |
| 34 | 鉄及びその化合物 | 1回／年 |
| 35 | 銅及びその化合物 | 1回／年 |
| 36 | ナトリウム及びその化合物 | 1回／年 |
| 37 | マンガン及びその化合物 | 1回／年 |
| 38 | 塩化物イオン | 1回／年 |
| 39 | カルシウム、マグネシウム等(硬度) | 1回／年 |
| 40 | 蒸発残留物 | 1回／年 |
| 41 | 陰イオン界面活性剤 | 1回／年 |
| 42 | ジェオスミン | 1回／年 |
| 43 | 2-メチルイソボルネオール | 1回／年 |
| 44 | 非イオン界面活性剤 | 1回／年 |
| 45 | フェノール類 | 1回／年 |
| 46 | 有機物(全有機炭素(TOC)の量) | 1回／年 |
| 47 | pH値 | 1回／年 |
| 48 | 味 | 1回／年 |
| 49 | 臭気 | 1回／年 |
| 50 | 色度 | 1回／年 |
| 51 | 濁度 | 1回／年 |
| 原水の検査項目数=40 | | |

2. 原水の検査箇所

| 浄水場、配水池名 | 原水検査箇所 |
|----------|----------|
| 沢浄水場 | 第1水源 |
| | 第4水源No.1 |
| | 第4水源No.2 |
| 古殿中学校配水池 | 第2水源 |
| | 第3水源 |

表－10－1 農薬類(115項目)の名称、試験方法及び定量下限値

| No. | 農薬類名 | 試験方法及び別添No. | 目標値(mg/l) | 定量下限値(mg/l) |
|-----|--------------|-------------|-----------|-------------|
| 1 | 1,3-ジクロロプロペン | HS-GC/MS法 | 8 | 0.05 |
| 2 | ダラボン | LC/MS法 | 20 | 0.08 |
| 3 | 2,4-D | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.02 |
| 4 | EPN | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.004 |
| 5 | MCPA | LC/MS法 | 20の2 | 0.005 |
| 6 | アシュラム | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.9 |
| 7 | アセフェート | LC/MS法 | 20 | 0.006 |
| 8 | アトラシン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.01 |
| 9 | アニロホス | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.003 |
| 10 | アミトラズ | LC/MS法 | 20の2 | 0.006 |
| 11 | アラクロール | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.03 |
| 12 | イソキサチオン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.005 |
| 13 | イソフエンホス | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.001 |
| 14 | イソプロカルブ | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.01 |
| 15 | イソプロチオラン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.3 |
| 16 | イフ'フェンカルバゾン | LC/MS法 | 20の2 | 0.002 |
| 17 | イプロベンホス | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.09 |
| 18 | イミノクタシン | 固相抽出-LC/MS法 | 21 | 0.006 |
| 19 | インダノファン | LC/MS法 | 20の2 | 0.009 |
| 20 | エスピロカルブ | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.03 |
| 21 | エトフェンプロックス | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.08 |
| 22 | エンドスルファン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.01 |
| 23 | オキサジクロメロン | LC/MS法 | 20の2 | 0.02 |
| 24 | オキシン銅 | LC/MS法 | 20 | 0.03 |
| 25 | オリサストロビン | 固相抽出-GC/MS法 | 5の2 | 0.1 |
| 26 | カズサホス | 固相抽出-GC/MS法 | 5の2 | 0.0006 |
| 27 | カフェニストロール | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.008 |
| 28 | カルタップ | LC/MS法 | 20の2 | 0.08 |
| 29 | カルバリル | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.02 |
| 30 | カルボフラン | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.0003 |
| 31 | キノクラミン | 固相抽出-GC/MS法 | 5の2 | 0.005 |
| 32 | キャプタン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.3 |
| 33 | クミルロン | 固相抽出-GC/MS法 | 5の2 | 0.03 |
| 34 | グリホサート | 誘導体化-HPLC法 | 12 | 2 |
| 35 | グルホシネット | LC/MS法 | 21 | 0.02 |
| 36 | クロメプロップ | LC/MS法 | 20の2 | 0.02 |
| 37 | クロルニトロフェン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.0001 |
| 38 | クロルピリホス | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.003 |
| 39 | クロロタロニル | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.05 |
| 40 | シアナジン | LC/MS法 | 20の2 | 0.001 |

| No. | 農薬類名 | 試験方法及び別添No. | 目標値(mg/l) | 定量下限値(mg/l) |
|-----|-----------------------------------|-------------|-----------|---------------------------|
| 41 | シアノホス | 固相抽出-GC/MS法 | 5の2 | 0.003 |
| 42 | ジ'ウロン | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.02 |
| 43 | ジ'クロベ'ニル | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.03 |
| 44 | ジ'クロルボ'ス | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.008 |
| 45 | ジ'クリット | LC/MS法 | 21 | 0.01 |
| 46 | ジ'スルホトン(エチルチオメタン) | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.004 |
| 47 | ジ'チオカルバ'メート系農薬 | HS-GC/MS法 | 24 | 0.005 (二硫化炭素として) |
| 48 | ジ'チオピ'ル | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.009 |
| 49 | シハロホップ'ブ'チル | 固相抽出-GC/MS法 | 5の2 | 0.006 |
| 50 | シマジン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.003 |
| 51 | ジ'メタメトリン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.02 |
| 52 | ジ'メタエート | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.05 |
| 53 | シメトリン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.03 |
| 54 | ダイアジノン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.003 |
| 55 | ダイムロン | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.8 |
| 56 | ダゾ'メト、メタム(カーバム) 及びメチルイソチオシアネート | PT-GC/MS法 | 23 | 0.01 (メチルイソチオシアネートとして) |
| 57 | チアジニル | LC/MS法 | 20の2 | 0.1 |
| 58 | チウラム | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.02 |
| 59 | チオジ'カルブ' | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.08 |
| 60 | チオファネートメチル | 固相抽出-LC/MS法 | 19 | 0.3 |
| 61 | チオヘ'ンカルブ' | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.02 |
| 62 | テフリルトリオ'ン | LC/MS法 | 20の2 | 0.002 |
| 63 | テルブ'カルブ' | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.02 |
| 64 | トリクロビ'ル | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.006 |
| 65 | トリクロルホ'ン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.005 |
| 66 | トリシクラゾ'ール | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.1 |
| 67 | トリフルラ'リン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.06 |
| 68 | ナフ'ロハ'ミド' | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.03 |
| 69 | ハ'ラコート | 固相抽出-LC/MS法 | 21 | 0.01 |
| 70 | ピ'ペ'ロホス | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.0009 |
| 71 | ピ'ラクロニル | LC/MS法 | 20の2 | 0.01 |
| 72 | ピ'ラゾ'キシフェン | 固相抽出-GC/MS法 | 5の2 | 0.004 |
| 73 | ピ'ラゾ'リネート | LC/MS法 | 20の2 | 0.02 |
| 74 | ピ'リダ'フェンチオ'ン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.002 |
| 75 | ピ'リフ'チカルブ' | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.02 |
| 76 | ピ'ロキ'ロン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.05 |
| 77 | フ'イ'プロニル | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.0005 |
| 78 | フェニトロチオ'ン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.01 |
| 79 | フェノ'ブ'カルブ' | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.03 |

※太文字の目標値は令和6年4月1日から変更になった目標値です。

| No. | 農薬類名 | 試験方法及び別添No. | 目標値(mg/l) | 定量下限値(mg/l) |
|-----|-------------|-------------|-----------|-------------|
| 80 | フェリムゾン | LC/MS法 | 20の2 | 0.05 |
| 81 | フェンチオン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.006 |
| 82 | フェントエート | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.007 |
| 83 | フェントラザミド | LC/MS法 | 20の2 | 0.01 |
| 84 | フサライト | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.1 |
| 85 | ブタクロール | 固相抽出-GC/MS法 | 5の2 | 0.03 |
| 86 | ブタミホス | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.02 |
| 87 | ブロフェジン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.02 |
| 88 | フルアジナム | LC/MS法 | 20の2 | 0.03 |
| 89 | ブレチラクロール | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.05 |
| 90 | ブロシドン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.09 |
| 91 | プロチオホス | 固相抽出-GC/MS法 | 25 | 0.007 |
| 92 | プロピコナゾール | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.05 |
| 93 | プロビサミド | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.05 |
| 94 | プロベナゾール | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.03 |
| 95 | プロモブチド | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.1 |
| 96 | ペノミル | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.02 |
| 97 | ベンシクロン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.1 |
| 98 | ベンゾビシクロン | LC/MS法 | 20の2 | 0.09 |
| 99 | ベンゾフェナップ | LC/MS法 | 20の2 | 0.005 |
| 100 | ベンタゾン | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.2 |
| 101 | ベンディメタリン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.3 |
| 102 | ベンフラカルブ | 固相抽出-LC/MS法 | 19 | 0.02 |
| 103 | ベンフルラリン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.01 |
| 104 | ベンフレセート | 固相抽出-GC/MS法 | 5の2 | 0.07 |
| 105 | ホスチアゼート | 固相抽出-GC/MS法 | 5の2 | 0.005 |
| 106 | マラチオン(マラソン) | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.7 |
| 107 | メコプロップ | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.05 |
| 108 | メソミル | 固相抽出-LC/MS法 | 18 | 0.03 |
| 109 | メタラキシル | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.2 |
| 110 | メチダチオン | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.004 |
| 111 | メミノストロビン | 固相抽出-GC/MS法 | 5の2 | 0.04 |
| 112 | メトリブジン | 固相抽出-GC/MS法 | 5の2 | 0.03 |
| 113 | メフェナセット | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.02 |
| 114 | メプロニル | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.1 |
| 115 | モリネート | 固相抽出-GC/MS法 | 5 | 0.005 |

表－10－2 令和6年度 水質管理目標設定項目の検査項目一覧表

| No. | 検査項目 | 検査項目 | |
|-----|-------------------|------------|------------|
| | | 原水 | 浄水 |
| 1 | アンチモン及びその化合物 | ○ | 原水で検査を行う項目 |
| 2 | ウラン及びその化合物 | ○ | " |
| 3 | ニッケル及びその化合物 | ○ | " |
| 4 | 1, 2-ジクロロエタン | ○ | " |
| 5 | トルエン | ○ | " |
| 6 | フタル酸ジ(2-エチルヘキシル) | ○ | " |
| 7 | 亜塩素酸 | 浄水で検査を行う項目 | ○ |
| 8 | 二酸化塩素 | " | ○ |
| 9 | ジクロロアセトニトリル | " | ○ |
| 10 | 抱水クロラール | " | ○ |
| 11 | 農薬類 | " | ○ |
| 12 | 残留塩素 | " | △ |
| 13 | カルシウム、マグネシウム等（硬度） | " | △ |
| 14 | マンガン及びその化合物 | " | △ |
| 15 | 遊離炭酸 | " | ○ |
| 16 | 1, 1, 1-トリクロロエタン | ○ | 原水で検査を行う項目 |
| 17 | メチル-t-ブチルエーテル | ○ | " |
| 18 | 過マンガン酸カリウム消費量 | 浄水で検査を行う項目 | ○ |
| 19 | 臭気強度（T.O.N） | " | ○ |
| 20 | 蒸発残留物 | " | △ |
| 21 | 濁度 | " | △ |
| 22 | pH値 | " | △ |
| 23 | 腐食性（ランゲリア指数） | " | ○ |
| 24 | 従属栄養細菌 | ○(注) | ○(注) |
| 25 | 1, 1-ジクロロエチレン | 浄水で検査を行う項目 | ○ |
| 26 | アルミニウム及びその化合物 | " | △ |

○：水質管理目標設定項目の検査を実施する項目

△：浄水51項目検査または原水40項目検査で実施する項目

(注) 従属栄養細菌は消毒効果確認のため、原水、浄水の両方で行います。

表－11 令和6年度 古殿町簡易水道 水質検査計画表

(1) 淨水 水質検査年間実施予定表

| 検査箇所 | 検査項目 | 検査月 | | | | | | | | | | | | 検査数 合計 |
|--|----------------------|-----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----------|
| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 古殿町簡易水道給水栓No.1 古殿小学校裏 (鎌田農業推進センター) | 水質基準 9項目検査(定期項目) | ○ | | | | | | | | ○ | ○ | | ○ | 4回 |
| | 水質基準11項目検査(定期+追加2項目) | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | | | | | 4回 |
| | 水質基準22項目検査(一部の項目省略) | | ○ | | | | | | ○ | | | ○ | | 3回 |
| | 水質基準51項目検査(全項目) | | | | | ○ | | | | | | | | 1回 |
| | 水質管理目標設定項目10項目(浄水用) | | | | | ○ | | | | | | | | 1回 |
| | 農薬類115項目(水質管理目標設定項目) | | | ○ | | | | | | | | | | 1回 |
| 古殿町簡易水道給水栓No.2 古殿町健康管理センター | 水質基準 9項目検査(定期項目) | ○ | | | | | | | | ○ | ○ | | ○ | 4回 |
| | 水質基準11項目検査(定期+追加2項目) | | | ○ | ○ | | ○ | ○ | | | | | | 4回 |
| | 水質基準23項目検査(一部の項目省略) | | ○ | | | | | | ○ | | | ○ | | 3回 |
| | 水質基準51項目検査(全項目) | | | | | ○ | | | | | | | | 1回 |
| | 水質管理目標設定項目10項目(浄水用) | | | | | ○ | | | | | | | | 1回 |
| | 農薬類115項目(水質管理目標設定項目) | | | ○ | | | | | | | | | | 1回 |

(2) 原水 水質検査年間実施予定表

| 検査箇所 | 検査項目 | 検査月 | | | | | | | | | | | | 検査数 合計 |
|---|--------------------|------------------|------------------|----|----|------------------|----|-----|------------------|-----|----|------------------|----|-----------|
| | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | |
| 検査箇所：5箇所 沢浄水場 ①第1水源 ②第4水源No.1 ③第4水源No.2 古殿中学校配水池 ④第2水源 ⑤第3水源 | 水質基準40項目検査 | | | | | ○ _{5水源} | | | | | | | | 1回 |
| | 水質管理目標設定項目9項目(原水用) | | | | | ○ _{5水源} | | | | | | | | 1回 |
| | 指標菌検査(大腸菌) | | ○ _{5水源} | | | ○ _{5水源} | | | ○ _{5水源} | | | ○ _{5水源} | | 4回 |
| | 指標菌検査(嫌気性芽胞菌) | | ○ _{5水源} | | | ○ _{5水源} | | | ○ _{5水源} | | | ○ _{5水源} | | 4回 |
| | 沢浄水場 第1水源 原水 | クリプトスボリジウム、ジアルジア | | ○ | | | ○ | | ○ | | | ○ | | 4回 |

表－12 水質基準項目の検査方法及び定量下限値

| No. | 検査項目名 | 検査方法 | 水質基準値 | 定量下限値 |
|-----|-----------------------|----------------|----------------|---------------|
| 1 | 一般細菌 | 標準寒天培地法 | 100 個/ml以下 | 0 個/ml |
| 2 | 大腸菌 | 特定酵素基質培地法 | 検出されないこと | — |
| 3 | カドミウム及びその化合物 | ICP質量分析法 | 0.003 mg/l以下 | 0.0003 mg/l |
| 4 | 水銀及びその化合物 | 還元気化-原子吸光法 | 0.0005 mg/l以下 | 0.00005 mg/l |
| 5 | セレン及びその化合物 | ICP質量分析法 | 0.01 mg/l以下 | 0.001 mg/l |
| 6 | 鉛及びその化合物 | ICP質量分析法 | 0.01 mg/l以下 | 0.001 mg/l |
| 7 | ヒ素及びその化合物 | ICP質量分析法 | 0.01 mg/l以下 | 0.001 mg/l |
| 8 | 六価クロム化合物 | ICP質量分析法 | 0.02 mg/l以下 | 0.002 mg/l |
| 9 | 亜硝酸態窒素 | イオンクロマトグラフ法 | 0.04 mg/l以下 | 0.004 mg/l |
| 10 | シアン化物イオン及び塩化シアン | イオンクロマトグラフ-PC法 | 0.01 mg/l以下 | 0.001 mg/l |
| 11 | 硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素 | イオンクロマトグラフ法 | 10 mg/l以下 | 0.01 mg/l |
| 12 | フッ素及びその化合物 | イオンクロマトグラフ法 | 0.8 mg/l以下 | 0.08 mg/l |
| 13 | ホウ素及びその化合物 | ICP質量分析法 | 1 mg/l以下 | 0.1 mg/l |
| 14 | 四塩化炭素 | ヘッドスペース-GCMS法 | 0.002 mg/l以下 | 0.0002 mg/l |
| 15 | 1,4-ジオキサン | ヘッドスペース-GCMS法 | 0.05 mg/l以下 | 0.005 mg/l |
| 16 | シス及びトランス-1,2-ジクロロエチレン | ヘッドスペース-GCMS法 | 0.04 mg/l以下 | 0.004 mg/l |
| 17 | ジクロロメタン | ヘッドスペース-GCMS法 | 0.02 mg/l以下 | 0.002 mg/l |
| 18 | テトラクロロエチレン | ヘッドスペース-GCMS法 | 0.01 mg/l以下 | 0.001 mg/l |
| 19 | トリクロロエチレン | ヘッドスペース-GCMS法 | 0.01 mg/l以下 | 0.001 mg/l |
| 20 | ベンゼン | ヘッドスペース-GCMS法 | 0.01 mg/l以下 | 0.001 mg/l |
| 21 | 塩素酸 | イオンクロマトグラフ法 | 0.6 mg/l以下 | 0.06 mg/l |
| 22 | クロロ酢酸 | LCMS法 | 0.02 mg/l以下 | 0.002 mg/l |
| 23 | クロロホルム | ヘッドスペース-GCMS法 | 0.06 mg/l以下 | 0.001 mg/l |
| 24 | ジクロロ酢酸 | LCMS法 | 0.03 mg/l以下 | 0.003 mg/l |
| 25 | ジブロモクロロメタン | ヘッドスペース-GCMS法 | 0.1 mg/l以下 | 0.001 mg/l |
| 26 | 臭素酸 | LCMS法 | 0.01 mg/l以下 | 0.001 mg/l |
| 27 | 総トリハロメタン | 計算法 | 0.1 mg/l以下 | 0.001 mg/l |
| 28 | トリクロロ酢酸 | LCMS法 | 0.03 mg/l以下 | 0.003 mg/l |
| 29 | プロモジクロロメタン | ヘッドスペース-GCMS法 | 0.03 mg/l以下 | 0.001 mg/l |
| 30 | プロモホルム | ヘッドスペース-GCMS法 | 0.09 mg/l以下 | 0.001 mg/l |
| 31 | ホルムアルデヒド | LCMS法 | 0.08 mg/l以下 | 0.008 mg/l |
| 32 | 亜鉛及びその化合物 | ICP質量分析法 | 1.0 mg/l以下 | 0.01 mg/l |
| 33 | アルミニウム及びその化合物 | ICP質量分析法 | 0.2 mg/l以下 | 0.01 mg/l |
| 34 | 鉄及びその化合物 | ICP質量分析法 | 0.3 mg/l以下 | 0.01 mg/l |
| 35 | 銅及びその化合物 | ICP質量分析法 | 1.0 mg/l以下 | 0.01 mg/l |
| 36 | ナトリウム及びその化合物 | ICP質量分析法 | 200 mg/l以下 | 1.0 mg/l |
| 37 | マンガン及びその化合物 | ICP質量分析法 | 0.05 mg/l以下 | 0.005 mg/l |
| 38 | 塩化物イオン | イオンクロマトグラフ法 | 200 mg/l以下 | 0.1 mg/l |
| 39 | カルシウム、マグネシウム等(硬度) | ICP質量分析法 | 300 mg/l以下 | 1.0 mg/l |
| 40 | 蒸発残留物 | 重量法 | 500 mg/l以下 | 10 mg/l |
| 41 | 陰イオン界面活性剤 | 固相抽出-HPLC法 | 0.2 mg/l以下 | 0.02 mg/l |
| 42 | ジェオスミン | ページトラップ-GCMS法 | 0.00001 mg/l以下 | 0.000001 mg/l |
| 43 | 2-メチルイソボルネオール | ページトラップ-GCMS法 | 0.00001 mg/l以下 | 0.000001 mg/l |
| 44 | 非イオン界面活性剤 | 固相抽出-吸光度法 | 0.02 mg/l以下 | 0.005 mg/l |
| 45 | フェノール類 | 固相抽出-LCMS法 | 0.005 mg/l以下 | 0.0005 mg/l |
| 46 | 有機物(TOC) | 全有機体炭素測定法 | 3 mg/l以下 | 0.2 mg/l |
| 47 | pH値 | ガラス電極法 | 5.8～8.6 | — |
| 48 | 味 | 官能法 | 異常でないこと | — |
| 49 | 臭気 | 官能法 | 異常でないこと | — |
| 50 | 色度 | 透過光測定法 | 5 度 | 1 度 |
| 51 | 濁度 | 積分球式光電光度法 | 2 度 | 0.1 度 |